京城日報
七日夕刊
本紙定價　一部金二錢五厘　一ヶ月金六拾五錢　三ヶ月金壹圓九拾錢　六ヶ月金三圓七拾錢（郵送料共前金）▲郵券代用二割增
廣告料　▲五號活字一行金七拾錢　▲特別欄内一行金壹圓貳拾錢　▲三號活字の一行は二號活字同樣　▲六號活字の一行は五號活字同樣の事
發行兼編輯人　與田直　印刷人　小川三之介
發行所　京城太平通一丁目　合資會社　京城日報社
電話　編輯…　營業…　振替貯金口座京城…

◎袁大總統薨去

支那共和國大總統袁世凱氏六日午前十時終に薨去せりとの確報ありたり

▲死因　袁大總統は急性腎臟炎にて五日卒倒し次いで尿毒症を併發し六日午前十時終に薨去せりとの報あり（東京特電）

薨去せる袁大總統

◎袁大總統薨去後報

袁總統は神經衰弱より誘起せる尿毒症により薨去したり佛國醫師及び多數の支那醫師は診療の任に當りたるが佛國醫師が本月二日に診察せる所に依れば容態危險と云ふに非ずとのことなりしが其後漸々險惡の容態となりたるものなりと右は種々雜多の手當を施したる爲め却て惡結果を生みしものなるべく適當なる支那醫師の注意及佛國醫師の命令は屢々無視せられたりと（北京特電）

▲遺言を爲す　六日午後北京發電報に依れば袁總統は昨夜三時遺言をなし八時迄物語り十時四十五分薨去したり（東京特電）（以上號外再錄）

▲死因後報　袁總統の病因は腎臟炎にして二日間政務を見ず引籠りたるが五日佛國醫師ブッシエル氏を呼び寄せたる時は容態既に險惡にして晝夜詰め切りたりと（北京特電）

◎黎元洪氏復職

黎元洪氏は直に副總統として認められ段祺瑞氏は再び國務卿に復せり（北京特電）

◎外交團の曹氏訪問

黎元洪氏は袁總統の後任に確定したり日、英、佛、露、公使は善後策の爲外交總長曹汝霖を訪問せり（北京特電）

◎總統薨去と外交團

各國公使會議中に訃報

駐支各國公使は六日日本公使館に會し對支那善後策につき協議中佛國醫師ブッシエル氏より袁總統逝去の報に接し一同驚愕し會議を中止したり（北京特電）

◎北京外交團の協議

袁總統の訃に接し英、露、佛の三國公使は六日日本公使館に來り善後策を協議中なり（北京特電）

◎キ元帥薨去

露國に赴く途中乘艦水雷に罹る

英國聯合艦隊司令長官の報告に曰く巡洋艦ハンプシャ號はキッチナー元帥及び其の幕僚を載せ五日夜露國に赴く途中オークネースの西北にて魚形水雷又は機械水雷に罹りて沈沒したり航行中の英國巡邏艦は顚覆せるボートを發見せり屍體は搜索中なるも生存者は恐らくあらざるべし（倫敦電報）

記者曰く　オークネースはスコットランドの北方に位置す

薨去せるキ元帥

◎三浦邸第三次會合

主題は國防問題―外交國防に關する三首領の意見交換

三浦梧樓氏の斡旋による加藤男、原、犬養の三首領の第三次會合は六日午後五時より三浦邸に於て行はる主客晩餐を共にしたる後徐ろに外交、國防に關する意見の交換に入れり外交問題と云ふも世界的外交を背景とせる對支交渉にある事を以て從て時局が如何に進展すべきか豫想を許さゞるも當面の重大問題たる國防問題を如何に解釋すべきかゞ當夜會合の主題たりしは云ふ迄もなく今後繼續して會同することゝし一時散會したるが時局に對應する國情につき各領袖が黨派的立場を放れ其の異意を吐露せんか三浦子の主旨を全うするのみならず國家の爲慶賀すべき現象なりと當夜の凝議に與りたる某氏は語れり（東京特電）

◎下村少佐戰死　公報

英國派遣觀戰武官下村海軍少佐は北海々戰觀戰中乘組軍艦沈沒戰死の旨其筋に公報達したり（東京電報）

◎總督邸晩餐會

寺内總督は十日午後七時より目下入京中なる各道第二部長を官邸に招き晩餐會を催す筈なるが山縣政務總監、各部長官、兒玉總務局長、森、高橋、國武官、度支部各課長、池邊、遠藤秘書官等も列席す可し

◎二部長會同（第三日）

各道第二部長會同第三日は前日に引き續き七日午前九時より總督府第二會議室に開會、寺内總督山縣政務總監以下關係各部長官、局、長、課長等出席し、荒井長官總裁の下に直ちに日程に入り午前は諮問、午後は事務打合せありて午後四時散會したり

◎李王職官制改正

李王職官制改正の件は東電既報の如く施行期は六月十日皇室令第一號を以て公布されたり其内容左の如し

一、從來次官は一人勅任とし、長官を輔け長官事故あるときは其職務を代理すと規定されしが、今回は更に李王職の事務を整理するの制を設け「長官事故ある時は」の前に前同の文字を加入したり
二、李王職事務官は從來二十二人なりしも今回は五人を減じて十七名と規定し
三、贊侍は十二人なりしもの十人と改め
四、技師は專任二名を一人としたり
五、又た診候、調藥及び衞生を掌りたる典醫は診候及び調藥となりて衞生を省き
六、第十四條として李王職に掌侍司を置き贊侍五人、典醫二人、屬及び典醫補を分屬せしむ
掌侍司に掌侍司長を置き贊侍を以て之に充つ　掌侍司長は上官の命を承け李王の身側及び其典醫に關する庶務を掌理す
との新條規を設け、從來の第十四條は第十五條となりて
七、李太王には事務官三人贊侍四人典醫二人屬及び典醫補を、公族に

◎林大使通過期

伊太利駐剳大使林權助氏一行は七日長春發安奉線を經て九日夜南大門驛通過歸東の筈なり、大使一行は目下の處京城には下車せざる豫定なるも都合に依れば入京すべしと

◎軍司令官訪問

井口軍司令官は七日午後野津副官を隨へ總督府に寺内總督を訪問し要談の後歸邸せり

◎恒例隊署長會議

京城府内各隊署長會議恒例會は七日午後一時より京畿道警務部に於て開會し諸般の協議を爲したり

◎古海總長忌引

古海警務總長は令兄深志氏逝去のため目下官邸に忌引中なるが八日より登廳すべし

◎將校茶話會

駐剳軍司令部第十九師團所屬各將校一同は來十一日（日曜日）龍山總督官邸を觀覽し其れより偕行社にて茶話會を催すべしと

◎東拓泰川灌漑

泰川灌漑工事は本年五月末日を以て竣功期とし大正六年播種期より用水灌漑を開始し以後三箇年間に於て灌漑區域全部の成畓事業を完成するの計畫なりしが該工事は幸ひ豫定の期限に先ち昨年十二月竣功したるを以て灌漑期を一箇年繰上げ本年より其一部分に給水を試みたるに今春來各地主は成畓作業を始むるに至り所期の成績を擧げ昨日同地現場員が「泰川水利工事引續き好結果用水潤澤灌漑面積五百町歩餘農民滿足す」との電報東拓に達したりと

◎塗料會社計畫

仁川に其實現を見む

仁川に於ける一部有志者は今般朝鮮總督府工業傳習所に於て試驗製造に係る塗料の製造權を讓受けたれば之が製造販賣を爲す可く仁川塗料株式會社の創立を企畫し來る十二日午後一時より仁川商業會議所會議室に於て協議會を開催し發企人を決定し其他諸般の協議を行ふ筈なるが會社は資本金を三十萬圓とし其内第一回四分の一（一株に付十二圓五十錢）を拂ひ込み會社設立後直ちに第二回の拂ひ込み（一株に付七圓五十錢）をなし第一期事業に充當する見込なる由にて株式は凡て仁川に於て募集すべき計畫なりといへり

◎大邱金剛山講演會

六日夜大邱停車場構内貨物倉庫にて金剛山講演會を開催したるが來聽者一千餘名にて盛會なりしと

◎隣邦の爲に悲む

袁世凱氏の薨去＝我日本の今後支那に對する責任

朝鮮銀行總裁　勝田主計氏談

支那の將來益々多事なるの時に方り袁世凱氏の如き傑出せる人を失ふといふ事は、支那の爲めに洵に悲しむべき事である。

■後を襲ふ者は誰ぞ

袁氏歿後の支那に於て、彼が如く傑出した人は先づ居ないと思ふ。乍併差當り首領を定めることは當面の急であるが、然らば何人が之に當るべきや。素よりこれは自分の想像であるが、今日支那の狀況が、群雄割據の時であり、互に相鬩ぐの時に於ては、最も敵の少なくして、資性温厚篤實の人を擇んで假りに其國の首領となすを最も支那の爲めに計りて策の得たる所であると思ふ。左樣な人を誰れに求めるか。それは容易には望み難い。先づ副總統黎元洪氏の如き人が、今日の場合に擔がれて假りの大總統となるのが或は一段落であらうと思ふ。

■如何に彼の國を統一するや

扨てさうなつた處で、支那の時局が納まるかといふに、中々納まるまい。或は革命黨、或は舊袁世凱派、或は國民黨、或は宗社黨などいふものが互に暗鬪をなして非常に紛糾の時期が永く續きはせまいか。其のうちには誰れか豪い人物が現はれて其個支那を統一するに至るではあらうが、現狀より見れば、それは支那自身には六ケしいやうに思はれる。支那の統一といふ事は、寧ろ外國が之れを爲さしむるの傾向になりはせぬか。例へば、支那とは最も大なる關係を有する我が日本を始めとし、歐米列強が支那の領土保全の意味を確保する爲め、支那の内政統一に向つて力を加ふるに非ざれば、袁氏が統一せし如く之を統一することは出來ぬと自分は考へる。

■我邦の責任と態度

若し此儘に放置せば、支那は暫らく混亂の時世となり、從つて政治上、將た商業貿易の關係上我日本は不利益を蒙むるの結果となりはせぬか。要するに我邦の如きは、此際極めて公正の態度を執り、支那をして群雄割據、支離滅裂の狀態に陷らしめず之れをして良く統一せしめ、以て領土保全の意義を明かにせしむるの責任が有らうと思ふ。其手段方法は種々之れ有るべきであるが、何れにせよ非常なる愼重の態度を以て之に當らざるに於ては、所謂東洋の禍機はさういふ措置を誤まりたる事より釀生せらるべく、又此際に日本が公明なる態度を以て、領土保全、東洋平和の維持を行ふに非ざれば、歐米列强と我邦との關係の、益々親密に赴かんとするものが、却りて反對の傾向とならんことを憂へざるを得ない。今日此際吾人の考慮を必要とするは茲に在りと思ふ。

大田

▲兒童數別　大田公立尋常高等小學校在學兒童は男二百五十五女二百三十六計四百九十一名なるが是れが府縣別をなす時は福岡縣七十二名を最多とし奈良山形の各一名を最少とし其他は凡て二三名四五名を算せりと

▲理事會　大田實業協會にては新に創立總會を開きたるが六日午後千歲館に會合し協議する所ありたり

公州

▲金融狀況　公州地方は今春來土地の賣買頗る盛んに行はれ土地熱亦多少昂りゐたるが昨今は別に纏まりたる商談なく一般市況亦平靜何等資金を要する材料出でず金融緩漫漢湖農銀支店の如き預金一萬圓增貸出し三四千圓を減せりと

人事消息

▲中村彦氏（總督府技師）　全北に出張中の處六日夜歸任
▲塚越技師（遞信局）　三週間の豫定にて六日神戸へ出張
▲永井技師（仁川土木局出張所長）　六日出府
▲鈴木技師（土木局）　土木事業視察の爲め十二日間の豫定にて六日全南北へ出張
▲德永昇氏（海北主計大監）　六日午前内地より釜山へ上陸平壤へ
▲宗像十郎氏（八幡製鐵所員）　入京中の處七日朝出京
▲猿尾壽次郎（海軍技師）　同上
▲外波德山練炭所長　同上
▲佐々木禰太郎氏（慶南道一官）　七日朝入京天安へ
▲吉川安東領事　七日朝出發京城に
▲福田憲兵中尉（平壤憲兵隊副官）　豫て病氣にて衛戍病院入院中なりしが全快退院七日赴任
▲遠山熙氏（漢湖農工銀行支配人）　南鮮方面出張中の處六日朝歸京

◎號外配付

キ元帥薨去及び袁大總統薨去後報は直に號外となし京城、龍山、仁川、永登浦方面に配附したり

◎使節特派されん

七日臨時閣議にて支那政府に對し特派使節派遣せらるべく決定したり（東京至急特電）

◎總統薨去と對支方針

政府一大官曰く袁氏を中心とせし帝國の對支政策は袁氏薨去に依り東洋の盟主たる帝國は此上支那國内動亂を默視する能はず此際對支方針の根本より一新するの必要あり云々と語れり（東京電報）

◎大官爭うて避難す

騷擾勃發を虞れ爭うて

梁士詒氏初め在北京大官は袁氏薨去の爲め北京より地方に避難しつゝあり（北京電報）

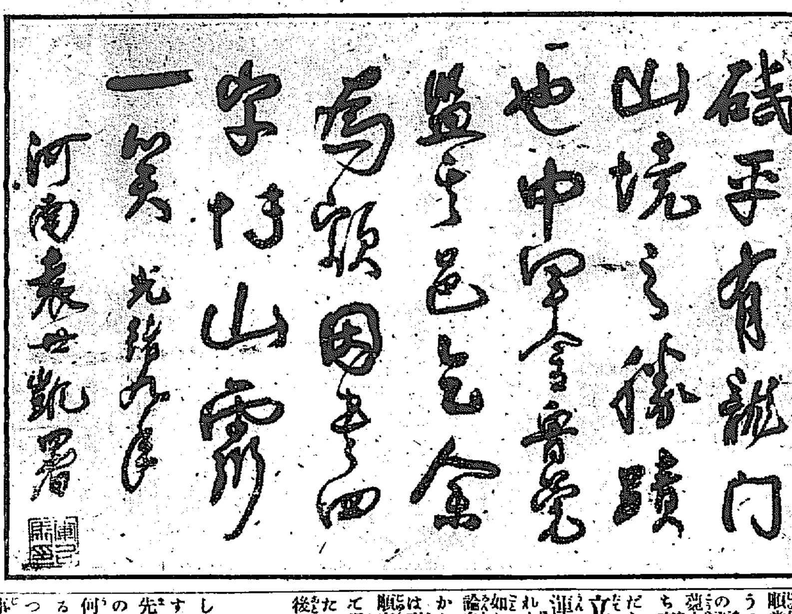
◎段祺瑞氏の暗中飛躍

段祺瑞氏は袁氏の薨去と共に自ら總統たらんとして暗中飛躍を試みつゝあり（北京電報）

◎黃興語らす

黃興氏は目下城北に在り袁總統薨去の報に接するも自重して何事も語らず訪客に對し只今月末急遽歸國せんと語れり（東京電報）

袁大總統の手蹟　―山形大佐所藏―



●嗚呼袁總統

■渾沌たる狀態にはなるまい
薨去は退位と同じ結果―小松翰長談

袁總統が薨去したと云ふ事だが事實を今北京に問合せてゐるが其事は兎も角として假に其れを事實として見るに予は袁總統が自ら退位したと同じ結果に爲ると思ふ。袁總統が假に南方の要求を容れて後の責任は一切

■關係ないとして退位

したとすれば誰か其を統一しなければならない筈だつたのだ。其れが今度は薨去したと云ふのだが薨去と云ふのは一切の責任を抛つて退位したと同じ結果で矢張り

誰か後仕末をしなければならない譯である。

是が非でも何とかしなければならなくなるとすれば誰かゞ何とかするものだ。米國の統一は萬一ワシントンが死んだら怎うしようと心配はされたが愈となつて見ると相當に行つて退ける人は出來て來た

獨逸でビスマークが

聯邦時代には此人無き後はと云ふ憂ひは大にあつたが扨て萬一に際しては是亦結構後の仕末は附けられて行つた。支那にしても同樣だ。袁世凱退位乃至薨去と云ふ事になれば其後を享けて

四百餘州を統治する英才は出て來る

に違ひない。渾沌たる狀態にはなるまいと思ふ。まだ其れ迄に支那も墮落はしてゐない。支那には昔から豪い人物が出たが

現今でも豪い人物が

併々湖山ゐるので左迄目立たないのだ。で袁總統の後は？と云へば先づ差當り黎元洪が襲ぐだらう。そして先づどうかかうかやつて行くだらう。然し今日まだ公報はない。

■斯て東洋の平和は保たれん
總統は黎元洪か―秋山博士談

袁其人の爲めには氣の毒で同情に堪へぬ事だけど達觀したら或は其薨去說は支那の平和促進には一大進轉を見る事と爲るかも知れぬ。種々の說を爲す人もあつて支那の騷亂は行く處迄行き詰める方が支那の爲めにも日本の爲めにもいゝと云ふ人もあるが東洋平和は由來日本の國是で其國是貫徹には是非支那が平和であつて貰はなければならぬだから袁總統の訃報は

當人には氣の毒だが

支那の平和の爲めには順當な經路を辿る事に成る一助だらうと思ふ。何故と云つて南方の希望の要件は袁總統の退位に在つたのだ薨去は退位よりも以上である。即ち南方の要求は自然に解決された譯だし其に袁總統が居ればこそ忠義

立に帝制を唱和したり

運動したりする連中も出て來れ本尊が無くなつて見れば帝制說の如きは勿論の事袁援助の忠義立も無論自然消滅して南北反目の題目が根からなくなるであらう。總統の椅子は副總統黎元洪が襲ふ事に成るのが順序だ若し袁總統に今日の事が無くて退位と云ふ形で總統の椅子を抛つたとしても順序としては黎元洪が其後を襲ぐ事に成らねばならぬ

一先づ之で一時を維

ぎ任期が滿つれば改選でもして萬人の意に添ふた人を選ぶ事とする。と云ふ順序で支那の將來には先づ事無からうと思ふ又其れが我輩の希望だ。然し相手が支那の事だ如何成るか判らない我輩には平和に成ると思つて差支ない有力な理由を持つてゐるからさう云ふのだが然し大事を取つて萬々一袁總統薨

去の爲に禍亂益々瀰漫

するかも知れないと云ふ聲も一應はして置かねばならない。其樣な場合にはどうする。或は列國が南方の革命軍を交戰團として認めなければならない樣な場合が生ずるかも知れないと云ふのも一說だが日本にとつては其れは甚だ不利益な事だと思ふ日本は

既に中華民國を承認

してゐるんだ日本としては飽く迄此最初の意志を尊重して行く必要がある彼の南北戰爭に際して採つた英國の南方後援が戰爭終結南軍降服の後に迄祟つて英米兩國が永く不和の實を示した如きは現在及

び將來の日本の對支政策に鑑むべき好適例だと

思ふ日本には南軍同情者もあらうし淸朝復辟論者もあらうけれど國是としては矢張り中華民國承認の意志を翻へさずに飽迄東洋平和の爲めに支那統一を希望し其促進に努力しながい、而して支那との關係は矢張り經濟的實質的利益を得る方針の下に對支政策の步武を進め努めて領土上の問題などは起さない事にすべきである恁くてこそ東洋永遠の平和を保たれやうし日本の地位も安全であらう

■未だ總統薨去の通報無し
中華民國總領事館を訪ふ

袁總統薨去の報に接したる翌朝記者は中華民國總領事館を訪ふ富總領事は何か曰くあつて一切の訪問を絕ち居るとの事に止むを得ず陳通譯に面會して不取敢弔詞を述べた、陳通譯の曰く領事館には未だ何等の通報が有りません

今曉京城日報の號外

を見て非常に驚きました私共は新聞の號外に出て居る外は何事も知つて居りません暗然稍久しくして總統は近來極めて壯健にして食事等も普通の人の倍も取られて居つたと聞いて居ましたが……一體我國には訛傳を傳へる者が少くないから總統薨去に就いても未だ半信半疑で居ります、通信なども整頓して居らぬ爲めにまだ參りません、と云

●袁總統臨終の遺言

事務室内は闃として

辭して應接間を出ずれば繁れる朝空の下に小暗く繁り合ひ咲誇つたる芍藥も物思はしげに頭を垂れて居つた此の庭園は二十餘年前袁總統が欽差大臣として多大の抱負を持つて漢城に入りたる際土木を起して築造せる處の其の爾來、此の園內に在りて端倪すべからざる權謀術數を實際に試みたる處として今は内一木一石の末迄追憶の種ならざるなし

袁總統は今朝三時徐世昌、段祺瑞、王士珍の三氏を枕頭に招きて遺言し五時昏睡狀態に陷り六日午前十時四十分薨去せり。約法に依り副總統黎元洪氏が大總統となるべし軍隊には特に遺言を以て暴動せぬ樣戒めたりとの事なれば軍隊の動亂は無かるべきも兌換停止の結果窮民の騷擾あるやも測り難し（七日午前一時十分京城某所著電）

●英總領事悲愁を帶びて語る
詳細の事を東京に問合はせん

袁世凱薨去の報ありし日又英國キッチナー元帥は其の幕僚と共に露國に赴く途中オークネースの西北沖合にて獨の水雷に觸れ乘艦ハンプシア號と共に薨去すとの電報に接し直ちに貞洞に英國總領事館を見舞ふ

◇總領事は寢耳に水

の如く打驚き見ろく〜其の眉間には悲愁の雲を帶び『私の方へは未だ何等公報はありませんが貴社の電報は餘り詳しいから間違ひではありますまい、これが事實で有るとすれば大變に困ります我國の

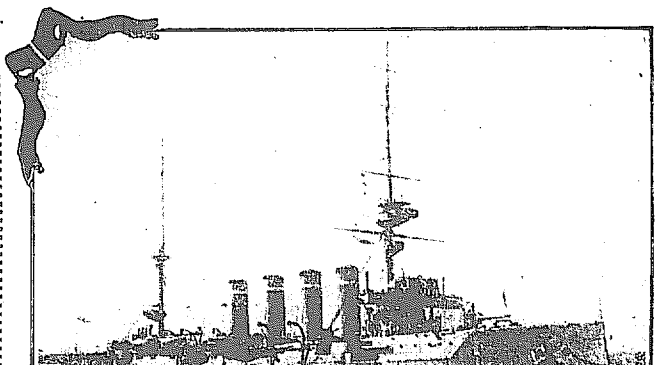
◇士氣に非常の打擊

を受けます、私は取敢へず東京の方に詳細の事を問合せて見ます』と頗る悲愴の色を兩方の眼に籠めて居た萬一に其の誤報なるべきを願つて館を辭せば愁雲低く森の上を垂れたり

●日露汽車博覽會
露國の各都市を運轉巡回す

日露汽車博覽會なるものが近々開かれ日本の商工品が汽車内に陳列されて露國内地の各都會を運轉巡回する事となる計畫中である過般哈爾賓に於ける日露鐵道聯絡會議に於いて既に議題に上り最近木下鐵道院運輸局長の歸朝と同時に其發表を見る可しとの事であるが元來此案は昨年中日露協會で何等か日本商工品を露國へ紹介する方法を講じたいと云ふ事より思ひ付いたもので其には是非共露國の鐵道の都合を聞かなければならぬとの事であつた先づ後藤男が鐵道院の木下運輸局長に話をし木下氏が直に露國へ問合せしに露國でも非常に贊成し其ならば露國品も日本の汽車で日本國中を廻して呉れと云ふ申込みがあつて相方共に特別に準備せる列車を仕立て、列車博覽會を開かうと云ふ回答が來た其故更に實行に關し詳細の打合せを行つた結果で愈々具體的の案を作る筈であるが此博覽會は大概の小都會までも巡回する豫定である（東京）

キ元帥を乘せて沈沒せる英國巡洋艦ハンプシヤイヤ號（一萬〇八百五十噸一九〇三年の建造）



□奇禍に遇つたキ元帥
◇日本で言へば故乃木將軍
英國陸軍の恩人―小松翰長談

キッチナー元帥はつひ數日前議會で減俸問題など出されてゐたが其れも否決され其後議員を招待して英國陸軍に對する意見を叙べ

◇更に質問に答辯

しようと云ふ樣な電報も見られてたが餘程決する處があつてたものと見れたが突然の訃報で元より異聞未だ決しないが若し事實とすれば愛にはロバーツ將軍が佛國で客死し今又其訃を聞くは實に英國の爲め惜しむべき事だと言はねばならぬ。元帥は曾て

◇印度に軍司令官

としてありカーゾン總督と意見衝突して罷官、其後埃及總督と成つて其處で廣く名を知られる樣になつたが埃及には印度に行く前にもゐた事があつた一體に非常に嚴格な人で獨身生活を續けて來た樣な處も

◇其人物の一端を

現はしてゐる。鳥渡日本で言へば乃木將軍の樣な處がある。埃及總督をやめて入閣したが將軍の入閣以來或は徵兵令の如き又は軍隊の調練を嚴格にするが如き功勞が少からず英國陸軍の恩人である。今其訃あらばとすれば無論英國の爲め打擊には相違ないが然し全體から言へば英國陸軍の

◇威力に大影響を

與へる樣な事は無からう。と云ふは直接戰線に出て實戰に從事してる司令官には其人を得てゐるのだから直接英陸軍の輕重には關すまい。唯

◇古代の優美な高麗燒を喜ぶ
朝鮮を通過した當時の元帥
―古城軍司令部副官談―

◇其節朝鮮を通過

元帥は日本にも來た事がありしたと云ふ關係から、我々にしても面識はあり薨去の報を聞くは悲しむべき事である。併し是れ又未だ公報は無い事で後報の待るゝ所以である

向露の途中魚形水雷に觸れ艦と共に薨去した英國陸軍の大立者キッチナー元帥は明治四十二年十月北京より朝鮮を通過し内地に向つた事がある

◇當時接待員の一人

たりし軍司令部古城副官は語る、元帥の一行は同年日本大演習觀覽の爲め十月二十九日朝新義州を出發同夜入京ソンタクホテルに投じ卅日は滯在十一月一日釜山に南下されました當時元帥は印度全軍司令官と云ふ資格でしたが日本では

◇國賓として待遇

になりましたやうです、何しろ身長優に六尺二寸容貌魁偉威風堂々たるものがあり酒は飲まれず平野水を喜ばれ旅館では大鑑生活が簡單な模樣でした、陶器を生來お好みになるので朝鮮で古代の優良な白色の高麗燒を一個內地人より買ひ込まれた、元帥はモツト所望のやうにも見られたが何しろ商人が

◇突飛に高い値を

申出るから元帥は笑はれ作ら『軍人は貧乏だからね』と云ふ意味の言葉を私は商人に通譯したやうに記憶します、京城では時の大久保軍司令官の招宴にも列せられましたが實際吾が親愛なる同盟國陸軍の第一人者たる元帥の訃報を聞くは惜しみても餘りある事です

●俘虜變裝して逃亡を企つ

德島俘虜收容所の獨逸俘虜中尉ハインツリッヒエルト（三四）は二日夜德島出帆の汽船に變裝して乘組神戶に逃走せんとしたるを臨檢の巡查に怪しまれて逮捕されたり（德島）

●軍機保護法違反事件判決

元吳海軍工廠職工中村林次郞（三九）及び神戶外國商館店員胡見美明（三十）に對する軍機保護法違反事件は去る三日廣島地方裁判所に於て判決言渡あり林次郞は懲役十年、美明は懲役五年に處せられたり（廣島）

●機關車に觸る

龍山漢江通鐵道夜學部小使國野友次郞（五〇）は六月四日午後八時五十分頃龍山驛附近の鐵道線路踏切を通行中折柄進行し來れる釜山發の急行列車に觸れ機關車に刎ね飛ばされて重傷を負ひたる騷ぎに龍山分隊及び驛員駈付け直ちに救護して鐵道病院に擔ぎ込み應急手當を加へしも同十時頃遂に絕命したり

●旅順の記念碑
本年中に竣工

戰蹟保存會の事業の一なる旅順港口老虎尾の燈臺下に建設さるべき閉塞隊記念碑の大錨は旅順海軍修理工場にて其な加工せられ東鄉大將書の『閉塞隊記念』の字も金鍍眞鍮にて製作されたれば本年中には基礎工事を終りて記念碑の竣成を見るべしと

●老人の溺死體

四日午後六時頃高陽郡纛島面公立普通學校前の河岸に年齡七十歲位の鮮人男溺死して漂著し居るを發見し高陽署より係員出張取調べの結果同人は京城蓮花洞董鎭英（七三）と判明したるが同人は三日前要用の爲め田舍へ行くと稱し立出でたる儘行衛不明となりたるものにて多分誤つて溺死したるものならんと屍體は家人へ引渡せり

●汽車の火事

去る三十一日午前十一時十四分后里庄驛著上り列車は十一時頃基隆起點百五哩の箇所に於て籠入りの芭蕉實を滿載したる無蓋貨車一輛に火災を起したるに依り列車を停止し大甲支廳より警察官を急派し消防に努め十一時二十分漸く鎭火したるが原因は隧道通過の際機關車煙突よりの飛火がズックの貨車掩に落下し燃え移りたるもの如く損害は芭蕉實百六十籠、價格約四百八十圓なりと（臺中）

灯ともごろ

相前後して訃報を傳へられた東西の兩雄は其配偶者に於て全く相反して居た▲袁總統は支那の風俗ではあるが第一夫人から初めて第七夫人まであつたさうだ▲處がキッチナー元帥は世界に有名な女嫌ひで嚴格な獨身生活を續けて來た▲それについてこんな話がある▲元帥がロバーツ元帥と共に南阿に勇名を轟かして倫敦に凱旋すると豫ねて思ひ焦れて居た一婦人が思ひ切つて元帥を訪問した▲元帥は濟したもので通り一遍の挨拶で追返したので其婦人はひどい失戀に陷つたと云ふ事だ▲元帥は男惚れのする樣な男らしい男であつたのだから此種の匿れたる逸話も澤山あつたらう

●加藤中尉處罰されん

[illegible]岡市鈴木商店にガソリンを注文し同夜九時清水に發送せんとしたる際、[illegible]追濱[illegible]機關長は加藤中尉を伴ひ三日午前零時三分江尻追濱に[illegible]發航したり。二日加藤中尉が[illegible]結局同中[illegible]分隊より係員出張檢視せしが此者[illegible]

▲六月八日　曇後晴

演藝案内

黄金館　大正活動寫眞株式會社京城一手代理店　黄金町四丁目　電話二六三七
○六月四日より差替の大寫眞　○泰西探偵劇白い手　全三卷　○新派悲劇潮　全三卷　○舊劇三勝半七酒屋の段　[illegible]

浪花館　明治町　電話二六〇番
今晚の讀物　[illegible]

大好評の黄金館　泰西現代劇 白い手 全三卷　新派悲劇「潮」全三卷　舊劇三勝半七 酒屋段

御成座　御成町　電話二九一
[illegible]

大正館　櫻井町　電話八七三
○採偵大活劇黑冠組　全三卷六千尺　[illegible]

壽座　本町　電話五七八
[illegible]

胃病良藥　太田胃散

○飲過ぎ食過ぎに妙なり　本舖東京吳服町太田信義藥房　全國到る處の藥店に販賣す

故母とを子葬送の際は遠路辱く御會葬御芳情奉謹謝候乍略儀御禮申上度如斯御座候敬具
八月八日　男　藤澤晃二

[illegible]藤機關中周は二日夕出發の命を待ち名を從へ靜岡驛に下車し[illegible]居たるも遂に命令來らざりしより醉リンを發見して其發送を差止め若生[illegible]度にて歸航の途に就き夕[illegible]

◉此頃の半日を 新綠の纛島に

△繪の中を行く樣な 漢江くだりの情趣▽

□新綠の纛島は江畔の楊柳が殊の外綺麗になりました、あの緩い流れの渡場にお客を待つ朝鮮船の雅趣あるところを頭日行つて御覧なさいほんとに繪にあるやうな美しさです

□勸業模範場の久次米場長はあの渡し附近で端艇競漕を試みたら面白からうと言はれました、頭日は風流な朝鮮船に美しい洋傘を滿載したものが時々油繪のやうな情趣を見せて漢江をゆるく下ります。

□夏の漢江の美しさ！岸の柳の美しさ！川カツポー鳥の『蹄をきゝながらよしきりの聲を聽きながら夏の漢江を下つて御覧んない

□纛島に行つた人はまた對岸の奉恩寺を忘れてはなりませぬ、晝尚ほくらき幽谷に可愛らしい鈴蘭の花を摘むでごらんなさい

□東拓の畑には美しい苺が澤山出ます、苹果や梨は青葉ばかりとなりましたが茄子、胡瓜、玉菜などの植ゑられた畑も綺麗です

◉小供と苺

□無暗にたべると下痢します

○これから苺が澤山出る時季となりました、苺は小供の非常に好くものですがせがまれるまゝに無暗に與へてはなりませぬ

○一日に四五回もたべるとか一時に澤山たべるとか又は砂糖の分量が多過ぎるとか害になります

○しかし僅かづゝを牛乳とかクリームとかに添へて與へるのは結構です

○苺は生のまゝでたべるものですから鹽水で極めて清潔に洗はねばなりません

○四歳以下の小供は害になりますが大きな小供にも夕飯後に與へてはなりませぬ

◉芍藥の花

□支那領事館のお庭□

○明治町支那領事館の庭園には昨今紅、白、淡紅の色美しき芍藥が眼もさむる許りに咲き亂れて居ます

○領事のおはなしによれば京城附近の芍藥は殆んど此處からお分けしたものが多いとの事今年は雨が多くて花が小いと云うて居られます

○尤も領事館でも始めは僅か二三株に過ぎませんでしたが毎年秋の頃根分けして只今のやうに澤山なものとなりました

○根分けすると親株の花が三年許りは衰へると言ひます

○また南山町の山口太兵衛氏夫人はお庭の芍藥を大事にして居られますが今年は早春に根元を掘りかへした爲根切り虫がついて駄目の樣でした

○芍藥の菅い根にはどうも虫害が多いやうです

□世界一の大富豪は誰れでせう

□一日一萬弗の收入ある露帝陛下□

□頃日日本にもだいぶ百萬長者が増ねましたが世界一の大富豪は誰れでせう？

□しかし一日の收入が降つても照つても一萬弗ばかりもころげこむ大富豪と申しましたら皆さんは其れを誰れのことだと思し召す？

□米國のカーネギーさんですかい、ね—ロックフエラー？ちがひます！否！否！モルガンさんでもクルツプさんでもありません！

□私の姓におはなしするのは普通の富豪ではありませぬ、其の方の財産は唯だ所得税鑑定官が大凡のところを見積つてはゐるが確かな額は誰れも申て得る者がないといふ大富豪です

□ぢやお、あまりヂラさずに申しませうか、その富豪といふのは露西亞の天子樣ザー陛下のことです、ある人の臆測では陛下の全財産は百億または三百億弗位ゐあるだらうと申して居ます

□これは餘り確かなことは思へませぬが曾てデートンの新聞は此の莫大な財産についての內譯を試みたことがあります

□それを見ますと露國全數會を主宰されるザー陛下の所行に係る寺院の收入は何十億弗といふ額に上ります、がこれは其れ〳〵敎會入費となつて消ねて了います

□併し陛下の私有地は百三十萬エーカーもありましてその中には大森林、大鑛山大耕作地が含まれて居ます

□また陛下の耕作地一つの收穫でも全露國民を立派に養つて行ける程の莫大なものですが猶ほ陛下の政府から受けられる皇室費は年百萬弗の巨額に上ります

□此の費用は皇宮を始め百に餘る御殿諸皇族方の御入費、附添の使用人約三萬人の費用等に支拂はれまた三百臺の自動車、五千頭の馬をお有ちになる爲めの諸入費にも費はれます

□怪腰に入費も澤山要りますが彼のシベリアの鑛山はオンス樣に鑛物税をとつて皆陛下の所有であり鑛石一[illegible]居られる爲めに陛下は世界一の大富豪と申さねばなりませぬ

□女中と女中の話

め・ちや吉

『お孃さん美い、飾を買つたのね、まあ、いゝわ！』『買つたんぢやなくつて！奥樣のお下りよ、奥樣づてばれ、衣樣にお美しいでせう、だからお美しいくつて羨ると何でも下さるのよ』

『まあお姫さんはいゝ裝飾をもつて幸福れ!?』『貴女も少し貧めなさいよ』

『だつて宅の奥樣はちつとも飾顧ぢやないから、あたし困つちまうわ』

◉道長官女學校參觀

松永道長官は六日の午前八時京城高等女學校を參觀された上講堂で一場のおはなしがありました、それは學問よりも技藝よりも立派な人格が大切であるといふ意味のおはなしでした

◉道長官の小學校參觀 松永道長官は七日の午前八時から南大門小學校を參觀に赴き約二時間に亘つて各教室の授業を親しく視て行かれました

◉裏千家宗匠 三日入京の京都裏千家宗匠[illegible]氏は其の後市內[illegible]

番茶のあとこ

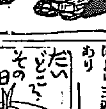
曾て栗野大使に隨つて露國に在つた赤堀氏のおはなしによれば西洋人を一番よろこばせる日本料理は肉のすきやきと鰻のかばやきだ相です▲このごろ風清き東大門外には水田の上を青い螢が出初めました、清涼里、往十里あたりの夜も洵に綺麗です▲女獻ひで押し通した英國のキツチナー元帥はなくなられましたが去る四十二年には朝鮮を通過して視察された事があります▲また今度薨去した袁大總統は今の明治町の支那領事館に居て庭の築山などは皆指圖をして作つたものだ相であり升

―△會いろ〳〵▽―

◉教員運動會 鐵路小學校にては七日午後より教員一同の聯絡會を催ふせり

◉テニス會 十一日より京城中學校々庭に於て開催

◉武道大會 京城小學校にては來る十四日午後より三四五年及び養成所生徒聯合の武術大會あり



□炊冬の唐煮 炊冬の皮をむき三四日日陰に干し置き後之を一寸二三分の長さに截り丁子醋にいれ醤油な紋冬の鍋だけいれ砂糖臥なし適宜いれて汁のなくなるまで炒りつける是れは瓶にいれ目張なし置く時は三年位保つものなり

パンもよし キヤラメルもよし若葉かげ 京城明治町電話二八七〇番 木村屋

婦人界消息

△河野夫人(成歡金鑛組合理事夫人) 五日總督府醫院で男子を出産されました初めてのお産で大變重かつたやうに伺ひましたが其後經過良好とのことです

△[illegible]石川赤十字病院列車のお宅に滯在中、石川列車とは御同姓でもあり且つ列車夫人が[illegible]の門弟でゐられるところから同家に一箇月ばかり滯留なさる趣き、頭日は醫家博士夫人や和田列車夫人等の方々が稽古に行かれます

神社と教會とお寺

▲東本願寺(南山) 七日夕方より因明論の講義を[illegible]

▲西本願寺(永樂町) 日曜講演月曜講演は從前の通りにあります

商況

東京株式特電

[illegible]

債券現物特電(前日との比較)

[illegible]

公債直取引

[illegible]

深川在米特電

[illegible]

東京期米特電

[illegible]

大阪期米特電

[illegible]

大阪株式特電

[illegible]

大阪三品特電

[illegible]

下關期米特電

[illegible]

雜報

◉期米更に暴落 期米休日明けより大暴落を演じ前場は遂に立會停止の止むなきに至れり[illegible]

◉藥品下周へ 餘程の高値を唱へ弗々安値 [illegible]

◉燐寸依然不味 [illegible]

◉二十圓乃至三十二圓の間なりといへば [illegible]

◉煉乳の昨今 十五圓迄賣り [illegible]

◉セメン益強硬 [illegible]

下關相場

愈々五圓 [illegible]

京城正米

正米の影響 約二十錢安 [illegible]

見當の賣方之に [illegible]

南大門の廻穀

[illegible]

仁川現物市場

[illegible]

釜山物市場 六日

[illegible]

生魚市場

[illegible]

仁川期米

▲七日前場 二節安い十 九錢の移り 十一圓八十七錢 瓦落十二圓十錢 跳返し十一圓九 十九錢と大變動演 四節十二圓八十 九錢と大暴落移 大阪五節七十 一錢と更に暴落移 [illegible]

七節九十五錢 [illegible]

尚高移り [illegible]

市場零聞

▲前場大變動 [illegible] 遂に七十八錢と崩 [illegible]

落 [illegible] 大暴落 急激な未曾有 [illegible]

立直り豫期 [illegible]

中限の強硬と共に [illegible]

底強き成行 [illegible]

▲前場の手口 [illegible]

仁川米豆取引所仲買人 仲買店 支配人 土居勝 電二八二番 二八三番

確實 迅速 仁川米豆取引所仲買人 廣澤正次郎

仁川米豆取引所

七日の八月限

前場 寄付 十二圓九十八錢 / 止め値 十二圓九十七錢 / 高値 十二圓丁度 / 安値 十一圓九十八錢 / 出來高 十三萬[illegible]石

平均値段 十一圓九十四錢 十一圓八十三錢 十一圓八十二錢 十一圓八十八錢

賣買取組高 六月限 千八百石 七月限 三萬五百五十石 八月限 一萬七千六百石 前日と比較 [illegible]

北濱だより

▲人氣株傍觀 [illegible]

▲大阪買落城 昨停止中十萬 [illegible]

石の解合成立 [illegible]

買落城の安峠 [illegible]

崩し相場を演じ買方落城の投 [illegible]

▲存外後硬 [illegible]

の買狙ひ [illegible] 期先押目は買方

限月賣り込み來る一方 [illegible]

利喰買多く [illegible]

▲鞘大に縮少 [illegible]

鞘に迄縮少 [illegible] 賢に一圓內外の [illegible]

京城府

砂利採取工事請負

一、武拾武坪五合
一、四拾武坪五合
一、五拾武坪五合

此入札保證金ハ各自入札金高ノ百分ノ五以上

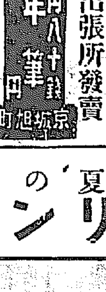
入札者ハ京城府內ニ於テ國税、地方費、府税、學校組合費ノ年額三拾圓以上ヲ納ムル者ニシテ滿二ケ年以上斯業ニ從事シ現ニ從事スルモノニ限ル

右各別ニ入札ニ附ス希望ノ者ハ本府會計係ニ就キ入札人心得書、契約書仕樣書等熟覧ノ上六月十日午前十時限リ同會計係ニ入札スヘシ

本案ハ一時開札ス

大正五年六月六日 京城府

東京植松京城出張所發賣



修理部 萬年筆は如何なる部分にても即時修繕

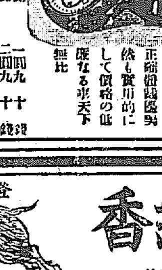
勸業債券 六拾四回 一等割増四千圓當籤 [illegible]

大阪市西區土佐堀電車停留所角 和田合名會社

横範 純粹培養 牛乳 ヨーグルト 大正堀肥醫獸主場 京城漢注町四 東亞牧場 (電話五二一番)

[illegible] 京城寶座前 電話二七一二 振替口座京城二三六七番 値段技術勉強地方は送料頂きません

新荷著 スイツル製懷中時計



本店 京城本町二丁目電話九七二番 イングレッシー商會 時計 蓄音器 ミシン機械 自轉車 洋酒 各國貴直輸入商 [illegible]

安住かとり線香

賜天覽御買上之光榮

伏見大宮殿下御用品
梨本宮殿下御用品
各博覽會金牌受領

體裁美しく効力に絶對的信用

ある本品は此頃の御進物に最も適す

例年の通り景品券附 拾函買へば壹函無代進呈

到る處の藥店及び荒物屋にて販賣す

大阪北區富田町 安住大藥房 電話北二五九番 振替大阪二六四

保險金受領廣告

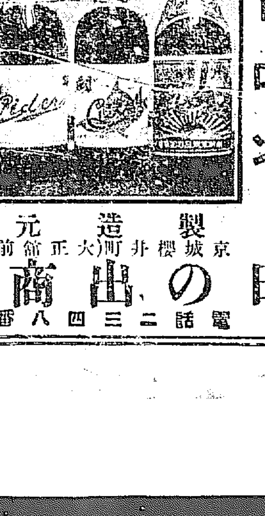
夫川上粲次郎儀豫て東洋生命保險會社と保險契約中の處今回死亡に付金壹千圓也仁川代理店高杉昇殿の手を經て正に受領致候間此段廣告候也

大正五年六月四日

仁川龍洞 川上キク

銷夏の友 ◉キリン印◉

▼サイダー ▼シトロン



▼召上て涼味を招き ▼飲んで心氣爽快

氷 朝鮮製氷社京城販賣部 山下磯吉

製造元 京城櫻井町(大正館前) 日の出商會 電話二三四八番

內科小兒科 入院隨意(普通病室並に隔離病室) 京城旭町一丁目 小林醫院 醫學士 小林千壽 電話六九二番

診察時間 自午前九時 至午後六時 初診の御方は可成午前中 京城長谷川町一丁目(朝鮮銀行裏門前) シメノウチ齒科醫院 電話八一二番

汽車

宮本武藏

第六十二回　桃川如燕口演　浪上義三郎速記

宮本武藏先生も飛いた 武「何うも世の中に無法な人間も居るが貴公のやうな人物は珍らしい、酒狂の戯れも宜加減になさい ○「默れ〳〵酒狂とは何だ、酒を飲んで物に狂ふやうな拙者ではない、第一貴樣は拙者を何者と心得る、當國嚴島の城主松平安藝守殿の家中に於て東軍流劍術指南番を勤める横山權太夫といふのは拙者だ、見る陰もなき瘦浪人、乞食侍の分際として歴々の拙者に向ひ無禮千萬サアモウ此上は貴樣が手を突いて詫ても勘辨しない、サア立上つて尋常の勝負をしろ 武「コレは迷惑千萬拙者は貴公と勝負をする理由がござらんからお斷り申す ○「イヤ相成らん、卑怯未練な奴だ貴樣も大小を帶て居る以上は刀の拔きやう位は知つて居るだらう、サア尋常の勝負をしろ、其とも貴樣の帶て居るのは木刀か 武「重ね〳〵無禮な人物、併し拙者は貴公を對手に眞劍勝負をする譯には叶かない、貴公も酩酊の上の粗忽、拙者も時の災難、格別意趣のない者が眞劍勝負をして萬一貴公怪我をしたら何となさる、又拙者が怪我をしても詰らぬ、殊には神前へ對しても恐れあり、之は雨方の粗忽として別れたら宜しからう ○「エヽイ相成らん貴公が怪我をするとは何だ、貴樣のやうな色の生白いヒョロ〳〵武士五人十人束になつて來ても驚くやうな拙者ではない、貴樣のやうな奴を對手にして怪我をするやうな事で指南番が勤まるか、白痴奴モウ何といつても勘辨相成らん一刀の許に斬つて捨てる覺悟に及べ」と酔つて居るといふものは仕方がないもので一刀キラリと引拔いて上段に振冠つた、武藏も仕方がないから一足退つて携へたる鐵骨の扇を取つてピタリ中段に付ける、ソレ喧嘩だ斬合だといふと參詣の老若男女右往左往へ散亂する嚴島の廻廊に於ては上を下への騒動、神職禰宜が止めやうと思つても止める事は出來ない、遠くで見て居るばかり、所へ寶殿の方から此騒ぎを聞いて其所へ驅付けましたのは松平安藝守の家老上田主水といふ老人、當日君公御名代として參詣中、指南番の横山權太夫が刃傷をするといふ事を聞いて家來を伴れて其所へ驅付けて來た、群集を押分けて來つて見ると權太夫一刀の鞘を拂つて一討になさんといふ意氣組。宮本は扇子を中段に付けて居る 甲「ソレ止めろ」といふと若侍五六人飛込んで來て ○「御家老の仰せでござる兩人一刀をお引きなさい、御家老上田主水殿の仰せでござる」と聲を懸けて兩人を押退ける生酔本性違はず、で御家老といふ聲を聞いたから横山權太夫アツと驚いて後へ退がる、其場へ乘込んで來た上田主水 主「横山お控へなさい、嚴島明神々前に於て眞劍勝負なぞは容易ならん大罪、神慮の程も恐れず、アイヤ御浪士如何なる次第で横山と刃傷をなさる拙者は松平安藝守家老職上田主水でござる、其頃淺野家の上田主水といつては名代の人物、戰場生殘りの豪傑だから宮本も一足退がつて 武「御名は豫て承はり居ります、拙者は小笠原右近將監家來宮本武藏と申す者 主「ハヽア宮本武藏殿、コレは不思議で御名前は伺つて居ります、其宮本氏が何の意趣で横山と眞劍の勝負をなさるので 武「意趣も仔細もございません實は迷惑千萬是々斯々の次第」とスッカリ話しをした驚いた上田主水「イヤハヤ怪しからん男は横山權太夫、誠に貴殿へ申譯がござらん、コレ横山 權「ヘエ 主「ヘエではない、其れだから平常言はん事ではない、貴公は誠に酒が悪るい、酒を飲んでは相成らん、酒の上でとんだ間違ひをすると、毎度意見をして居る、今日の對手が宮本氏であるから宜いが若し外の者であつたら貴公立所に一命を失ふ、嚴島明神の神前を血を以て汚す容易ならざる大罪、一體貴公何才に相成る 權「ヘエ 主「若年なら知らず四十才以上に相成つて前後を辨へぬ愚かな奴、一指南番と相成つて大祿を頂戴いたし居りながら何の醜體だ 權「ヘエ誠に面目次第もございません、何卒御勘辨下さるやう」奴め一縮みになつて居ります

肌に觸く 着心地よき 夏物の めいせん おち婦や 京城本町二 電話八九〇番

内科 兒科 婦人科 京城醫院 京城本町二丁目浦尾旅館向ひ 電話七四二番 村上愈佑

六月九日九星
舊五月九日丁丑
木命五黄 八方危 先勝

▲五黄 知神に悖る事有り新事見合ふ方は吉 暗劍なし ▲六白 …… ▲七赤 …… ▲八白 ふさ澀まる事有り新事手控へ ……

▲廣告▼

流經新藥レスノリン
月經閉止經過四五ヶ月以内ニ應用シ其目的ヲ達ス
其他藥ニ優越ス 流經 ●藥價一瓶一圓 送料…
發行所 常盤藥院 大阪北區曾根崎上一丁目三六地

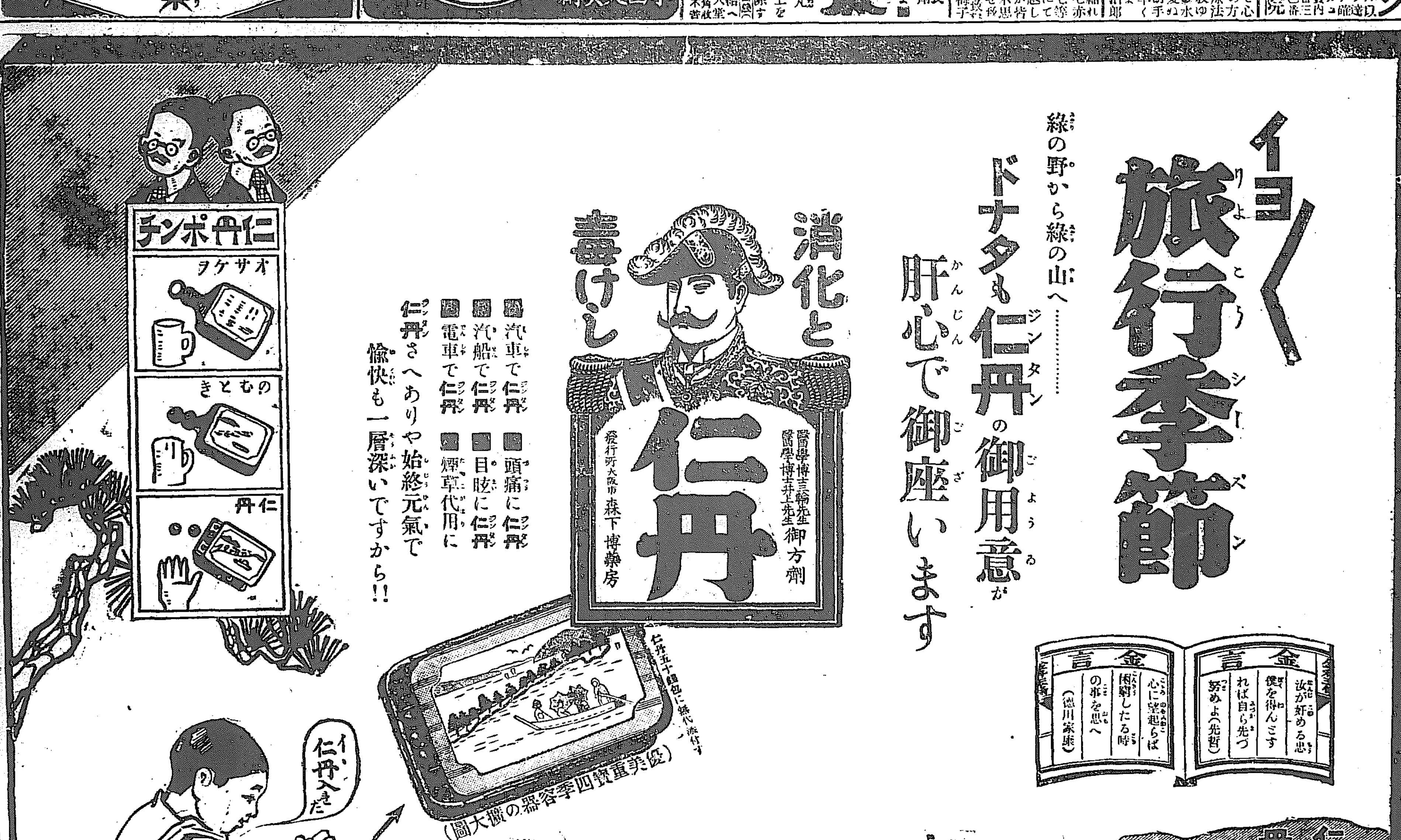
らい病
手足のしびれ◎なまづ様の斑紋◎水ぶくれ◎こぶ様の結節◎眉毛頭髪ぬけ◎栗粒様の腫物等に悩む方は切手武錢送れ療法を教ふ、善は急げ、早く治し一家一族の不幸を除かれよ
大阪市南區笠屋町四八 山田光治郎

クセ毛
縮れ毛 赤毛等にて
お困りの方は二錢切手封入お申越し下さいませ生れ付きクセ毛の私が皆様から驚かれる程美髪となつた不思議によくきく私の實驗藥をお知せ致します
東京市上野池端七軒町一 安瀬梅子

梅毒 靈藥
恐るべき梅毒痳病治療良劑
一名 百毒根絶丸
本舗 大阪平野町小林大藥房 名古屋市廣小路 東京 …

治ッタリ！
多年困つた眼病も
大學目藥
を點眼して立派に
治ッタリ！

次亞燐
世に知られたる現代最良の滋養強壯劑！
肥る 血をます 健康がます 長壽
貴國各藥店に
本舗大阪 小西久兵衛



京城日報
第三版

八日朝刊
(夕刊と合せて八頁)

定價 一部金三錢五厘 一ヶ月金六拾錢 郵税共 一ヶ月金六十七錢 前金
廣告料 五號活字一行金七拾錢 特別位置 一行金壹圓
印刷人 小川三之介 發行兼編輯人 奥田直
發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社
電話 編輯局二二〇番 營業局三二〇番 振替貯金口座京城一二〇番

京城日報
噫、東西の兩雄

袁大總統の訃報に接し、吾人は中華民國の爲に、痛心同情を禁せざるに際し、更に同盟國の陸相にして、元帥たる、キッチナー將軍逝去の飛電に接す。嗚呼悲哉。

總統は河南省、項城縣の人、字を慰亭と稱し、科擧の出に非ず、一武弁の身を以て京城に來り、其の天性の辛辣なる手腕を、縱横に發揮し、名聲漸く顯はれ、直隷按察使より、候補侍郎に進み、新式陸軍を練りて、遂に今日の基礎を作り、康有爲の變より、西太后の愛顧を得、工部右侍郎、山東巡撫、直隷總督、練兵處大臣となり、累進して、外務部大臣及び軍機大臣の顯職に昂り、兩宮賓天後は、攝政王に忌まれて失脚し、河南の郷里に閑居したるも、第一次革命に際し、再び起用されて、湖廣總督となりしも、赴任を肯せず、内閣總理大臣となり、南北和議成立し、共和政府の組織せらるゝや、臨時大總統となり、南方派の第二革命を鎮壓し、第一次大總統に選擧せられて今日に至り、昨年帝政を主唱して、遂に今回の騷亂を誘致するに至れり。然りと雖も、其の政治上の手腕は、兎角の評判は逭れざるにせよ、確に現時民國中の第一人者たるを失はざる也。國難日に甚だしふして、群雄四方に跋扈し、中原將に亂れて麻の如からんとするの時、試に支那を達觀せば南方に岑春煊、李烈鈞、蔡鍔あり。江蘇に張勳、馮國璋あり。北京に黎元洪、段祺瑞、徐世昌、梁士詒あり。上海に伍廷芳、唐紹儀、孫逸仙、黄興等ありて、皆之れ民國中樞の傑出、何れも覇を天下に稱すと雖も、現下民國の狀態を以てして、能く之れを統一し、統御するの才幹と手腕を有するの人は、不幸にして容易に發見する能はざる也。斯る際、斯る時に於て、總統の逝去は、洵に隣邦の不幸にして、且つ大なる損失なるのみならず、遂に天下をして騷亂の渦中に深からしむるものあるの感あるは、即ち吾人の悲む所以なり。

キッチナー元帥は、我同盟國軍人の、随喜渇仰する、眞に英雄の典型たりし人にして、曾て南阿戰爭の際は、ロバーツ元帥の參謀長となり善戰能く捷ち、擧られて總指揮官に任せられ、後印度陸軍總指揮官に轉じ印度陸軍の改革に大功あり、而して印度を去るや、埃及總督となりしが今回の歐洲大戰亂の勃發と共に、招かれて陸相となり、英國陸軍を双肩に荷ひ、此の大任務を推行しつゝ、以て百萬の大軍を指揮し、内に備へ、外に進み、能く英國陸軍の名聲をして、辱しめざるは、實に元帥非凡の致す處、而も將軍今や無矣。嗚呼悲哉。征戰三年、強獨亦遂に支ふるに難からんとし、聯合軍の奮闘今一層の努力を要するに當り、將軍の逝去は、唯一英國の悲のみに非ず、即ち同盟協商各國の悲痛を極むる處なりとす。昨の海戰に於て、名提督フード、アルビユースノック兩將軍を失ひたる英國は、今更らにキ元帥を失ひ、同盟國民の悲嘆、察するに餘あり。嗚呼何の因縁か、東西の兩雄、日を續で長逝す、吾人は同盟國と、隣邦との爲、玆に衷心同情の念禁ずる能はざる也。

有望なる朝鮮の魚肚事業
當局の試製試賣準備

△魚肚の用途 魚肚は魚鰾を以て製造するものにして内地及び朝鮮に於ては古來膠の原料として需用あり、其膠著力極めて強きにより内地の如きは之れを鰾膠と唱へて弓削師の必需品となり、無情を意味する語に『鰾膠なき』の句さへ現はるゝに至れるが、朝鮮にても亦其の膠著力を認め主として寄木細工に適用し來れり、然るに支那にては之れを貴重の食料品となし、又た歐米各國にてはアイシングラスと稱して膠に精製し尚ほ寫眞に用ゆる乾板のエルマジションに適せるのみならず近來活動寫眞其の他フイルムとして多大の需用を喚起するに至れり

△古來の産地 魚肚の産地は内地に在りては九州有明海一帶にして鮸より製造し毎年尠なからざる製産を見つゝありしも漁業の進歩に伴ひ鮸の漁獲は追年減少の止むなきに至り、今日に於ては其製産殆んど杜絶の狀態に瀕せり、されど朝鮮に在りては久しく漁事不振の域を脱せざりしが爲め鮸は現下全沿海一圓に亘りて棲息し殊に西海岸地方は年々多大の漁獲あるも魚肚の製法幼稚を極め製品拙劣にして品質、色澤共に見る可きものなく價格の如きも百斤僅かに四五十圓を越えず

△價格の奔騰 然るに東京水産講習所より過般總督府に送附し來れる魚肚は英國よりの注文に應じ倫敦市場に輸出しつゝあるものにして(鰾)及び鯛屬の魚鰾より製造せるものなるが精製品に至ては百斤優に二百圓乃至二百五十圓を以て賣買され鮸の魚肚も亦二百圓を下らず這は魚肚の需用前記の如く勃興し各國共供給不足を訴へむとしつゝある結果にして現に昨年の如きは英國より我國に向つて之れが供給方の交渉ありしも、内地にては製産僅少なるより更に朝鮮總督府に傳達し、取り敢へず鮮内製産品を送附せる次第にして其結果は未だ報告に接せざるも近く詳細の狀況を齎らす筈なり

△試製の開始 前述の如く鮮内の製産品が英國に於て如何なる價を得たるや否やは不明なるも魚肚の精製品は爾く高價にして之れが製造は極めて有望の事業たるを以て鮮内に於ても從來の製法を改良し、精製品輸出の途を奬勵するは水産製造事業の振興上最も緊要の事項たるを以て總督府にては之れが先驅となり先づ其試製試賣を開始して以て一面鮮内製造法の改良を促すと共に之が販路を確實ならしむ可く、目下諸般の準備中なれば整頓次第直ちに試製試賣に著手の筈なり、此試製にして成功し試賣又遺憾なきを得ば魚肚の價格は益々上騰を告げ其需用愈々旺ならんとする今日、材料豊富なる朝鮮に於て之れが事業を經營せば頗る有利なるべし

内地臺灣所觀
漢城銀行專務 韓相龍

三、臺灣の産業

△阿片 阿片の臺灣人に入りたる年代は明かに知ることを得ざれども明末清初の交支那沿岸の住民臺灣に移住するときより輸入せられ阿片吸食の弊風起りしこと明かなり。爾來[illegible]年々增加す、帝國領臺に際し漸禁の政策を取ることに決定し明治二十九年臺灣阿片令を公布し阿片を政府の專賣とし之れが吸食を阿片癮者に限定して之を許可す、明治三十八年特許吸食者は五萬人(人口の百分の一九)三十九年に至り十三萬七千人(人口の百分の四、七)たりしが其後吸煙者の死亡及び廢癮により漸次減少し大正三年に於ては七萬六千人(人口の百分の二、三)となる吸煙許可は一昨年[illegible]吸煙者の平均年齡は[illegible]にして今より十三年後には吸煙者皆無(廢癮、死亡、不許可による)となり阿片專賣も全廢する見込なり其阿片專賣收入を見るに、明治三十七年吸煙者最多の年三百七十萬圓たりしが大正三年吸煙者減少の年五百二十萬圓とす之れは阿片煙膏を一二三等に分け一等膏は高價なるが生活程度の發達趣味の向上と共に嗜好の變遷を來し漸次上等品の需要を增す爲めなり(現下は二等膏の需要は減せり)阿片の品質は英領印度産、波斯産、土耳古産日本産の順序となる總督府にては從來印度より輸入したるが近頃は其價格[illegible]以て大阪、西濱[illegible]

△食鹽 食鹽は天日製にして專賣制度施行當時は鹽田面積僅かに三百五十甲産額千九百萬斤に過ぎざりしが年來擴張の結果大正三年に於て製鹽所十箇所面積一千六百甲製鹽高一億七百萬斤なり。本島鹽の需用益々旺盛なるに從ひ需給の均衡を保たしむる爲め鹽田の擴張を企て大正四年に於て總面積一千八百甲産額二億斤を得る計畫を企てたりと製鹽業者の製造したる食鹽は凡て之を政府に收納す。政府に於て各地方の狀態製鹽地に於ける生産の難易及び經濟事情を斟酌し其收納價格を定めたり。現に其收納價格を見るに百斤に付き上等品二十錢乃至四十錢とす鹽の資源を見るに島内に四千八百萬斤内地へ移出一億斤其他は香港、朝鮮、樺太、露領沿海州等に輸出す而して賣下總額は約九十萬圓なりとす

△樟腦 樟腦の世界に於ける需用高は一年約九百萬斤にして其大半は本島より供給す。最初樟腦專賣制度施行の結果自由品なる内地産と專賣品なる臺灣産とは海外市場に於て競爭するの奇觀を呈せり。玆に於て明治三十六年内地臺灣共通の樟腦專賣法の發布あり、依て臺灣樟腦は能く世界市場に於て地位を保ち獨歩の活動を爲しつゝあり

樟腦及び樟腦油の製造は一時政府自から經營したることありしも現今全部民營とし相當の資産と經驗とを有するものゝ出願に對し之を許可し一定の官有山林を限り製造區域となし區域内の原料樟樹其他樹材及び器具用材は一定の價格を以て拂下げ其製造したる樟腦及び樟腦油は亦一定の賠償金を交付して之を專賣局に收納し其收納したる樟腦の一部は本局工場一部は神戸支局に於て精製し樟腦油は一部は本局工場一部は神戸の民間斯業者に委託し以て樟腦を再製す。樟腦の副産物の油は防臭劑殺蟲劑として使用す。製腦區域は十區に別り製腦業者は内地人十五人本島人八人計二十三人なり

大正三年に於ける樟腦及び副産物の賣渡價格は五百二十萬圓にして樟腦産高四百七十萬斤なり

樟樹の造林は明治三十三年より著手し大正元年迄既成造林地は四千七百町歩更に大正二年より大正三年迄に一萬五千三百町歩の造林を爲し計二百町歩の樟樹造林を爲しつゝあり、樟樹は造林後二十年目に至り完全なる需用に適すとす

時局と教訓(四)

大戰と戰術の變化(上)
砲彈の數—シャンパーニュの役—敵の散兵壕 自動車に二十四發—交通壕—據點の臼砲
陸軍工兵大佐 星野庄三郎氏
—東京、某倶樂部に於て—

英佛軍の攻勢に轉ぜざりし理由

獨逸軍が開戰の當初、佛國の北境を突破して危く巴里を衝かんとしたが露軍の南下のために矛を轉じて之に當り連戰連勝ワルシャウを屠り露都を冒さんとまでした時新たに增援を得た佛國北境の英佛軍は何故露軍を援けて獨逸の虚を討ち逆襲に轉じなかつたか。これは當時誰しも疑問としたところで或は糧食の缺乏の爲であるといひ或は兵の補充の爲であると解決してゐたが事實は必ずしも左樣でなかつたらしい。今次の戰後に於て革命的變革をうけたものも種々あらうが戰術の如きも幾多の大變化を來してゐる。英佛軍が獨逸軍に對して容易に逆襲に轉じ得なかつた理由の一は獨逸が野戰の戰術の原則を變へたといふにあつたらしい。從來野戰の陣地編制は術語で一線式據點陣地と言つて數箇の據點を連結した一箇の線に於て戰鬪をするといふことになつてゐて要塞でなければ數線の防禦陣地は造らなかつたものである

野戰に於て要塞式の陣地

然かるに此原則は獨軍が北佛戰場に於て英佛軍と對峙するに及んで全く破れた。彼等は要塞式の數線防禦を採つたのである。之に對して佛軍も彈丸の缺乏から獨軍を追撃するを止めて矢張り數線防禦陣地によりて持久戰をやることになつた。現在では兩軍共に敵の陣地を砲彈で滅茶々々に破つた上に歩兵突撃を行ふのでまるで砲彈によつて勝敗は決するといつてよい。日本ならば歩兵或は工兵が鋏で切る鐵條網の如きすら彼等は砲彈で切るのである。獨逸の砲彈製造力は一日に二十五萬發、之に對して英佛軍も漸次製造能力を增進しつゝある。私は佛軍が大擧して獨軍を驅逐したシャンパーニュの戰場を視察する機會を得たが、此のシャンパーニュの役は佛軍が新鋭の勢を以て獨軍を驅逐せんと企てたもので二十五基の正面に三十箇師團の兵を集めてやつた。普通の戰術の原則の五倍の兵を用ゐたわけである。而して九月の十八日に砲撃を開始し一週間間斷なく繼續して三百五十萬發の砲彈を費し愈九月廿五日正午を以て歩兵の總攻撃を開始し午後五時約四千米突許敵を驅逐して敵の第三陣地に達したが其日は日が暮れて其儘休戰の態となり翌廿六日より卅日は大雨のため戰鬪を繼續することが出來ず再び持久戰に入つたのである。

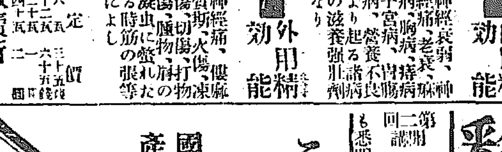
敵を距ること僅に五十米突

今や此陣地を視察するに、先づ第一線散兵壕は敵を距ること約五十米突の距離にあつて、其の所々に出してある角眼鏡から敵の方を覗くと敵の散兵壕も灰白色に長く連なつて靜かなものである。双方共彈丸一つ撃たぬ。極めて靜かなものである。その代りに一つ。私等が後方に乗り捨てた自動車は何か目標を見付けるとドシ／＼撃つ。此の附近に砲彈が廿四發落ちたと運轉手は語つてゐた。此の散兵壕の前に一極めて簡單な鐵條網がある。散兵壕の後に横牆があつて交通壕があつてまた數百米突後にそれと同じやうに横牆交通壕がある。據點には臼砲が据ゑてあるといふ風である。

日報歌壇
□草木の力 隈 梨花
薄墨のその一刷毛に紛となりし川沿ひ宿の青柳の雨
春向してつと身をふせぬ春の夜は當の事にも面ほてりする
我が持の小瓶は殊に悲しかりいとはなやぐ春の灯の前
いつさんに走れどあはれ挨拶わがひと揉みに消れけらずや
おのがじし心々に春の太陽を吸ひてのびゆく草木の力

日報俳壇
山吹
山郎や山吹に掃く老儒生 露風
障子閉めて山吹に室明く繕む 同
山吹や灯さで岸に著きし舟 田打夫
山吹や容るゝ少き古土藏 同
山吹や住ひ馴れたる朝鮮家 虛中子
梅
竿の干物斤寄る風や梅の晴れ 麗水子
翳すれに痛む馬梅に憩ひ飛 同
連翹
連翹や飯食ひさして客に立つ 山民
泣きし眼に日のまぶしさや連翹花 同
連翹や新開見れば兒が拜ふ 同風
官衙して住む衙郎や連翹花 露坡
連翹や地に汚居て靜かな陽 菊坡
梨の花
梨の花に臨終の室を[illegible] 如風
地辷りに夜燈續く梨花の雨 山民

朝鮮總督府許可



人蔘直引大販賣所
人蔘エキス 滋養藥菓 朝鮮名産一切 製造發賣元
京城本町一丁目 津村兄弟商會 電話一四八番 振替京城三五〇二番
特約店 京城本町二丁目 北島藥房 電話七六一番 京城本町二丁目 古城藥房 電話一〇二番 京城南大門通五丁目 廣岡藥房 電話二〇六一番

内用精 効能 神經衰弱、神經痛、老衰、麻痺、病後、胃腸病、痔病、子宮病、營養不良より起る諸病の滋養強壯劑なり
外用精 効能 神經痛、僂麻質斯、火傷、凍傷、切傷、打撲、腫物、肩の凝り、虫に螫れ時の筋の張れ等によし
定價 六十五錢 一圓二十錢 二圓四十錢 [illegible]

大阪屋號書店 京城本町 電話二〇八六 振替京城二五七三番
ペン習字手本及書法 三浦 黙東 九〇
ペン習字手本 講話 後藤朝太郎 島中閑大 八〇
實用ペン習字帖 黒 柳 勳 一〇〇
現代商業經濟 大 石 時吉 一六〇
コーラー博士 特許法原論 小西眞雄 一〇〇
宗教々育原論 谷本富 一三〇

新刊書御案內
金融 材料 河合國一 四〇〇
沙翁警句集 坪内士行 八五
タゴール傑作全集 文正社編輯 一〇〇
小品集 泉 田山花袋 五五
四十八手と早取 武俠世界社 三五
活きて働く商業書簡文 千早正寛 一〇〇
近世建築用材料 野呂長四郎 一七〇
理水及砂防工學本論 諸戸兆郎 一七〇
ペン習字手本及書法 三浦黙東 九〇
ペン習字手本講話 後藤朝太郎 島中閑大 八〇

東京尺八講習會發行
尺八音譜 澤山著 荷
詳細目錄は電話及葉書にて御申越次第御報知可申上候
地方よりの御注文にて貳冊以上の節は特に送料は弊店にて負擔可致候
京城本町二丁目 嚴松堂書店 電話二一六六番 振替二四五四番

沒收物品拂下
第壹號 時計用鎖五個外八點
第貳號 夜時計挿用鎖五個外八點
第參號 時計會計同六個外拾五點
第四號 時計上鎖上個拾五點
第五號 指環壹個外拾九點
第六號 同上壹個外拾九點
第七號 同壹個外拾八點
現品 熟覽 八月五日以後
入札期日 本月拾五日
詳細ハ官報ヲ見ルベシ
大正五年六月六日
朝鮮總督府

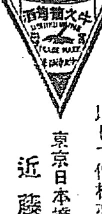
新刊
円いね子著
男讀むべからず

四六判三百頁 定價七十五錢 郵送料金八錢
男讀むべからずとは看板に偽り。若い男に讀んで貰ひたいのが著者の本願。著者の貞操論。藝妓觀。吉原の一夜理想の婿さん如何。青柳有美識す
新らしき女、問題の女として社會の好奇的注意を受けつゝある著者の赤裸にして大膽なる告白
東京日本橋北新町 大阪屋號 振替東京二三七五
京城本町 大阪屋號 振替京城二五七三 電六八四

新しき[illegible]
現代の要求する[illegible]
見よ大革新の六月號
生活

雜誌界の異彩
青山北里 兩博士反目の陰 新聞記者 十餘頁
腦の試驗(寫眞入)陸軍博士
高利貸の正體 無名氏
藝妓菊子(寫眞入)(々故の)某會社重役
新聞が書かない新聞…… 匿名技師
描寫された後の聚樂……
初めて見た便利な米國……
數寄屋橋ローマンス……
いたづら殿樣(華族連失敗譚)水明樓主人
東京の郊外生活の不安
私娼撲滅後の東京
新しい男優女優の前身
夏時の豆腐料理
本賃宿外の下級宿泊所
私の師匠(寫眞入)常竹呂昇
巣鴨癲狂院……
伊豆の女護が島…… 懸川南陽
二條公爵家の奥御殿 縱横解剖十頁
定價二十錢 郵税一錢半 前金 一冊八共税金五十七錢
東京本町 博文館

第二回 同諸規則
池坊生花講義錄
師匠の口授にて手づから教はると異ならぬ短期速成最新式の教授法案出の秘傳口傳も悉明かにす規則見本送料郵券二錢送れ○東京四谷須賀町○日本華道會

これだから非常の評判
殊に貴紳間に愛賞せらる
國産 牛久 赤白 葡萄酒は

畏くも宮内省の御用命を蒙つゝある本酒は本邦生葡萄酒中最も藥用的成分に富み食卓上缺く可からざる衛生飲料なり
茨城縣牛久神谷葡萄園に移植したる佛國種の優良なる葡萄實より搾取したる儘の精良品にして而も—運賃關税等の諸費なき爲め彼の舶來品に比して價格亦頗る低廉なり
東京日本橋本町 近藤利兵衛

大阪三品 後場寄付十三圓〆九錢 中限寄付十三圓九十七錢 △七日後場 大阪前場十三圓八十三錢[illegible] △底入乎否乎 大阪は昨日の高値十五圓七十九錢[illegible] 七日の八月限 寄付 十一圓九十四錢 止〆 十二圓〆八錢 六月限 千百石 七月限 三萬千石 八月限 一萬六千八百石

◎今後の支那

群雄割據四分五裂か＝黎元洪氏の襲任は比較的可ならん

一世の梟雄袁總統は山海の宮殿四面楚歌の裡に悶死せり彼は日に非なる時局に對し所有手段を執りたる後終に策盡きて倒れたるものなるが若し生存し居るとするも總統の榮職は最早之を保つ能はざりし形勢に在りき袁氏の政策は常に內外に敵を招き終に今回の帝政問題を動機として窮境に陷るに至りたるが支那政治家中彼に比肩すべき者なき一世の英雄なりしを以て其長逝後は時局は一層混亂の狀態に立至るべし次第に依れば支那は群雄割據の狀態となり四分五裂の有樣となるべく就中有力なるは北京の段祺瑞、南京の馮國璋、叙州の張勳南方政府の岑春煊の四人なり然れども約法の示す所に依れば總統位を去ると同時に副總統之に代るべき規定なるを以て何等實力こそ有せざれ

▲黎氏の之に代るべきは明白 の事にして約法上正當の後繼者たると共寛仁重厚の資質とは內外に重視せられ此際後繼者として比較的反對者少なき方なり即ち南方政府は當初より彼を推戴すべきを宣明し北方官僚派の多數も他の人よりは彼の方を歡迎せんとなし居るが如し次に帝國を初め列國も約法上の彼の資格及び彼の性格に對しては最好意を有し居れば支那時局拾收の爲め相當の援助を惜まざる事と知るべし此の際最も注目すべきは

▲北京に暴動起らざるや否や に在り即ち北京に在る約二萬五千の軍隊中一萬二千は袁氏の親兵にして之に對抗すべき段祺瑞の兵一個師團あり其他中立を持せる北軍ありて頗る混雜し居れば此の際如何なる椿事出來すべきやも測られず殊に注目すべきは目下上京せんとしつゝある張勳の守兵あり各種各樣の軍隊相接するに至らば動亂誘起の虞あるは明白にして帝國政府の責任重大なりとす(東京特電)

◎袁總統の訃を發表す

北京は至極平靜也

袁總統六日午前十時薨去せる旨外務省に公報ありたり猶薨去後の北京は各國公使の黎副總統訪問等稍雜踏せるも目下の所にては何等暴動等の起るべき模樣なく至極平靜にして政府は七日朝を以て內外に其訃を發表し同時に

▲黎氏大總統たらん 約法に基き副總統黎元洪氏を大總統に推し其の襲任の旨をも併せ公表なすべしと云ふ(東京特電)

◎黎氏假大總統就任

黎元洪氏は假大總統の任に就けり

▲今後の政務と段國務卿 聯合各國公使は打連れて段國務卿を訪問し英國公使ジョルダン氏一同を代表して弔意を述べ袁の薨去後政務を行ひ秩序を保つ爲め如何なる手段を講じつゝありやと問ひたるに國務卿は之に答へて秩序維持の爲めには所有方法を講じ居れりと云ひ尚ほ黎元洪氏の大總統就任に依りて獨立各省が中央政府に歸順せん事を切望すれども今次の革命は御し難き輩の手に依り惹起されしものなれば彼等は當分は騷亂を續くる事ならんと語れり(北京特電)

◎袁大總統の臨終

黎元洪氏は六日夜宮邸に入り今猶出で來らず袁氏の臨終に際しては袁氏家族黎元洪氏及び閣員等枕邊に侍したり(北京特電)

◎少女を辱めんとす 抗して救ひを求め……爲り金守山は逐……の鮮臧六名闖入し二名は屋外に見張り下審陽憲兵分遣所にて犯人……これを知れる兩人は何れにか逃走せ……翌二日朝十時……行爲に類似し居れも鮮人に裝ひて金明淑宅を包圍し前記四人の者を引致したるが取調べ……五犯の安善五(三……

◎對支重要閣議

▲首相參內 大隈首相は七日午前十時參內 天皇陛下に拜謁して支那大總統袁世凱氏の薨去に關する電報に就き委細奏上する所あり猶內外政務に就ても種々奏上の上午前退出後

▲各相召集 直ちに官邸に各大臣を召集して支那に對する重要政務に關し臨時閣議を開ぎたり(東京特電)

◎キ元帥を乘せたる八號

英國海軍省の發表

英國海軍省の發表せる所に據れば英艦ハンプシャーはキッチナー元帥を乘せ露國に航行の途五日午後八時オークネーの西方にて機械水雷の爲め沈沒せり當時天候險惡にして百方搜索せしも今に一名の生存者を發見せず(東京特電)

◎露都行途上のキ元帥

倫敦來電の公報に據ればキッチナー元帥は重要なる財政並に軍事上の問題に就きてニコラス大公と會商する爲め露都に赴く途中にありしなり(紐育電報)

◎露軍新攻勢發展中

露軍は引續き新攻勢を發展せしめつゝあり今日迄に得たる捕虜の數は二萬五千に及ぶ(露都電報)

◎共和黨の形勢

大統領の豫選

共和黨大統領候補豫選會の形勢は時々刻々フューズ氏の勝勢を示しつゝあり然れどもル氏の勢力も亦侮る可らざる勢にして氏は同黨の成功を左右し候補者の選定に對しても決定的發言を有すべしと期待さる(紐育電報)

◎下村少佐行賞

海軍省の發表に據れば英國海軍に從軍せし我海軍少佐下村忠助氏は五月三十一日午後四時二十六分其の乘艦クインメリー號沈沒の爲め戰死せりとの報あると同時に戰役の功に依り海軍中佐に昇級正六位に叙せられ功四級金鵄勳章を賜はりたり(東京特電)

◎立花第十九師團長

國境守備隊の視察を終へたる立花師團長は七日琴平丸にて元山に向ふ(清津特電)

◎總統代理公表

在京城支那總領事館にては袁總統薨去せしに付き七日黎元洪氏大總統代理となりし旨を公表せり

◎滿鐵の新事業

滿鐵會社は本年度において一活躍をなすべく其の新規事業としての大なるものは渾河架橋工事、鞍山站鐵鑛事業、撫順モンド瓦斯工業等を數ふべく第一者渾河鐵橋の架設工事は總費六十餘萬圓にして近日着工の筈なるが竣成の上は鴨綠江の鐵橋と相並んで一大鐵橋の現出を見るべく一切の準備既に成れり第二者鞍山站鐵鑛事業は其の採掘權獲得と同時に鑛業部より社員出張し地區の測量及び製圖に着手し採掘方針も既に決定し居るも製鐵業を開始するは容易の事にあるまじく先づ試驗的に製鐵を行ひ漸次その規模を擴張するの外なからん第三者撫順大山炭坑附近におけるモンド瓦斯九千キロワット擴張事業は硫酸アンモニア製造、電氣興業會社の窯業肥料製造工業と相待つものにして擴張工事豫定の如く進捗し目下撫順方面は之が爲めに活氣を呈し居れり吉長線の改造工事、四鄭鐵道敷設工事の如き亦本年度より着手さるべき事業の一たり(大連)

◎蔬菜實收高

大正四年中における甘藷、馬鈴薯、蘿蔔、白菜、甜瓜は水害、旱害等を被りたる地方ありしも幸にして其の被害程度輕微なりしを以て全道平均反當り收量は前年に比し增加し且つ各道共概して作付反別を增加せるに依り總收穫高に於て增加を見たり、次に馬鈴薯は其栽培反別多き平安南道、江原道、咸鏡南北道に於て旱魃或は多雨等の爲め其反當り收量は些少の減收を示せるも其作付反別は全道を通じて增加せしを以て總收穫高に在りては增收を示せり、即ち甘藷千三百八十六萬八千九百貫、馬鈴薯六千五百四十二萬九千八百七十二貫、蘿蔔一億五百九十五萬四千九百十貫、白菜六千八百十七萬一千七百貫、甜瓜二千四百十八萬七千八十貫にして之を前年に比較するに甘藷六割八厘、馬鈴薯二割三分四厘、蘿蔔一割五分、白菜一割七分六厘、甜瓜一割六分九厘を增加せり

◎金巾界の商狀

生金巾及び生シーチング類は昨今漸く需要期を過ぎ商狀閑散時に入りたるが本年は英國マンチエスター製品が銀相場暴騰に伴ふ爲替の不利並に船腹等の關係上內地への輸入僅少なるに加ふるに我國紡績界は南洋印度方面へ新販路を招ける等の爲め自然相場強含みの姿にて割合に波瀾多かりしも五月中旬來不斷を續け京城は目下の所シーチング卸し店の賣値一俵二十反入り百三十六圓見當にて三月の天井相場に比すれば俵六圓の値下りを見シーチングは百六十三圓所なり尚ほ五月中季節遲れなるに拘はらず朝鮮に生金巾及びシーチングが二十六萬餘圓の大移入を見るは本年三月に於て意外の高値を見四月中各地商人は一齊に仕入れを控へし結果在荷拂底を來し其の補ひをなさんとしたるものなるべし因に本年は前記の理由により相場昨年より俵に付き六圓內外の高値なりしも一般の貨行には差したる影響を見ざりしと

◎三浦公使通過

新任瑞西國公使として赴任の途にある三浦彌五郎氏は八日午前六時五十分著、同七時十分發の鮮滿直通列車にて南大門驛通過北行の筈

◎稻田植付大半終了

京畿道各府郡に於ける稻作狀況に就て聞くに昨今の降雨量適順なりしため目下大部分の植付を了したり本月下旬頃迄には全部の植付を終る見込也

◎煙草苗發芽良好

忠州地方に於ける煙草苗の發芽後苗圃に於て多雨の關係上腐蝕葉多かりしも最近當局にて其の豫防に努めたる結果良好に赴きつゝありと

◎御苑行電車複線工事

京城電氣會社にて施工中なる本町線より御苑行(總督府醫院行)の電車線路複線工事は時々の降雨のため多少工程に遲滯を來したるも目下大體の工事を終り既に線路の敷設も終了したれば今後大なる支障なき限り來る二十日迄に竣工する見込なりと同線落成の上は病院及び御苑行の便利は多大なるものある可し運轉系統及び賃金には何等變更なく乘換切符は本町黄金町交叉點にて交付すべしと

◎京城府の校長召集

京城府は七日午後一時半より各公立普通學校長を召集し一般事務に就て打合せたる上更に同日開會の教員講習會の件に就きても懇談を交したるが尚ほ八日は同時間より小學校長を召集すべしと

◎古城大尉に賜勳

古城大尉は大正三年青島戰に於ける英國軍との關係上今回英國皇帝陛下よりミリテール、クロッス戰功勳章を贈與せられ六月二日外務省を經て本人に送附せられたり

人事消息

▲井上主計氏(全北市務官) 六日夜入京浦尾へ
▲中村再造氏(賀徳家) 六日夜滿洲より歸京
▲森勝次氏(同) 同上
▲林田金次郎氏(同) 同上
▲古城梅溪氏(同) 同上
▲福田顧兵衛氏(京城憲兵隊副官) 觀光館に滯在
▲茶谷保三郎氏(宏仁會會員) 入京中の處七日夜退京釜山へ

◆平南行 白川

◆我社主催の平壤遊覽會が清朗なる初夏の天候、明媚なる柳京の風光、鮮日同遊の融和即ち天の時、地の利、人の和の三拍子ジックリ揃つて記錄破りの大成功、四日晝間牡丹臺下の遊覽會、同夜間船橋里附近の觀火會、共に千萬の群集歡聲湧くが如き間に芽出度終了す。

◆同夜大同江に於ける、平壤官民有志多數の鄭重なる歡迎會に參列するの光榮を得て遊覽會も愈々終幕を終り午前十一時發にて鎭南浦視察の程に就かるゝ爲め、其案內役として同作す。

◆平南線の客となる。車內勅使河原地方法院長は一瓢に陣取つて謠曲に耽りつゝあり、更に久原製錬所長小瀧與齋氏は社員兒玉良道氏を從へ、飯島總督府囑託と同行歸浦するあり互に刺を通じて舊知の如く、小瀧氏攜帶の麥酒の滿を引いて氣焰萬丈笑聲車內に溢る。

◆小瀧所長は富豪久原家の元老八將の一人なり。趣味の人にして百藝に通じ殊に詩文に長ず。風伯雨師の暴ぶる車內忽ちに一詩あり

誰知吐氣丹於虹　歐亞紛爭蟻戲同
請視久原鑛業社　一香天地有肸中

無佛社長亦た直ちに之に和して

文餘逸氣吐如虹　畢竟人生蟻戲同
塊石鎔成千萬金　化功奪取入者中

吟じ終り兩氏手を拍ちて哄笑す。

◆下午一時列車南浦に入る。其所には西鮮日報社長長谷川花汀氏の來り迎ふるあり、直ちに三輛の腕車は風を衝き雨を突きて行程十町餘り、久原鎭南浦製錬所に赴く。同所庶務係長柳井松補氏の案內說明にて見學約一時間、一千五百度以上の烈々たる猛火に鑛石は見る〳〵鎔け流れて火の瀧を爲す所、精緻なる器械力に依りて金、銀、銅、鐵、各種の鑛物は逐次に精練せられつゝ、一見久原家の此施設が如何に富源開發、國益增進に貢獻する事の多大なるやを偲ばしむ

◆下午三時更に風雨を冒して鎭南浦稅關に野手稅關長を訪訪し、高橋南浦の南浦に對して野手氏の經濟談を聽き、更に府廳に中野府尹を訪ふて府政一般の訓を受け辭去す。

◆風雨益々暴ぶりて轍進まず豫定せる三和花園觀覽を中止し、當日の歡迎會場たる料亭玉屋に入る。主人側としては中野府尹、西崎商議會頭、東拓銀支店長、長谷川西鮮社長等の南浦名士なり。西崎鶴太郎氏は豪飲、健啖、論議の人。氏は南浦の飲會に四年間會頭の椅子にあり、今や其任を退きたるも依然會頭の禮遇を受け名聲依然たり。

◆老妓離妓紛として酒三行耳熱するに至れば、西崎會頭の本領は徐ろに發揮せられ、痛飲、健啖同時に激論風發す。下午七時割愛、無佛社長と共に歸興、社長を始め同人四名は更に瀧警務部長の招宴に列し深更平壤發夜行列車にて歸京の途に就く

■南言北語■

袁總統の逝去もキッチナー元帥の逝去も實に晴天の霹靂だ▲總統の神經衰弱に罹つて居た事は既に報じて來た事があつたが▲まさか斯うならうとは誰れも思はなかつたに相違ない▲袁總統逝去後の支那は何うなるかと云ふ事が大問題になつた▲無論首領を失つた袁派は勢ひ勢力失墜し之れからは革命黨と宗社黨との睨み合ひか▲一と口に革命黨と云つても各々其の黨派は分裂して居る▲今回は計らずも其の手段が同じ樣になつたもので何處迄も仲が好いかと云へば爾うではない▲元來犬と猿とが計らずも今度道伴れになつたのだから忽ち嚙み合ひを始める事は受合▲が、一家內が大喧嘩を始めちや第一火事がこわい近所でも爾う〳〵見て居る譯にも行くまい▲キッチナー元帥の奇禍は世界の人が悲むのだらうが▲只一人喜ぶものは獨帝だらう▲佛軍なども吃驚して居るとヴェルダンを取らるゝ氣を付けツ▲弱音を吐きかけて居たホールウエッヒも彼れは嘘言だつたと云ふに違ひない▲元帥の奇禍が聯合側の士氣に及ぼす事も抑々小なではあるまい困つたものだ▲オークネーと云へばスコットランドの北方にある島であるが▲彼の邊迄獨逸の潛航艇が來る筈もないから多分機械水雷だらう▲其れに彼の邊には獨探も多いのだらうから誰れかゞソッと投げ込んで置たのに引つ罹つたのだらう▲機械水雷に出逢つては如何な堅艦でも致方がない現に角大した事になつて來たものだ

◎溺死一件 平南江西郡双龍面雲浦里尺統一戸韓䕭鎬女韓仁化(八つ)

▲見よ＝時代要求の珍書出でたり好評嘖々
鴨田脩治著 産兒制限論＝避姙の研究
前外務卿法學士尾川要二郎先生序 婦人主張 堺川文子女史序 醫學士佐々木金二郎先生序 ドクトル 鈴木萬先生序
●少く産で多く教育せよとは本書の主眼なり今や避姙の研究は既に時代に入りて成績顯著也是れ世界を風靡せる生活難救濟の一大根本策一讀あれ
忽六版 定價五十錢 郵稅 小包 金八錢

第十二版 長身肥滿法
陸軍砲兵曹長與藤久登著
せの低き人 やせたる人
本書によれば高くなる 病後産後其他生れ付の痩せ又は短軀の世間悲觀せる方は是非一讀あれ
人並にても忽ち肉付強健となる不思議の療法なり
●郵券廿五錢送附あれば直に送本す
◎發行所 東京本郷九山福山町四番地 日本藥學協會

▼六十四回勸業債券輕便賣▲
▼抽籤八月。七月二十五日迄月賦販賣取扱致候
▼御報次第案內書送ります 一組十枚申込料五拾錢
國民興產株式會社京城出張所 京城黄金町一丁目

グラス萬年筆
朝鮮總代理店 京城本町二丁目 釘本藤次郎本店 (目錄送呈)
特約店 京城本町二丁目 電話四五〇二七七四 振替京城二五六 町田商店

日韓書房 新版報告
白柳秀湖著 新體二千六百年史 特價一圓五十錢 送料廿四錢
小松鶴吉著 小學教育に於ける家庭の生活標準 定價七十五錢 送料十錢
岩崎重三著 實用鑛物學講義 定價四圓 送料廿四錢
佐々木金邦著譯 ドンキホーテ 定價一圓五十錢 送料十二錢
朝日新聞社 野球年鑑 定價三十五錢 送料六錢
京城本町二丁目 朝鮮電話一四五番・振替口座二二一七五番

諸官衙御用 鐵道用 鑛山用具 建築金物
製作所 尾谷寛造
京城府新龍山漢江通六番地 電話四百六番
特に鑛山機械用具は弊所の獨得製作とする所なり

石灰は長谷川まる限

銀牌受領
□建築用 □工業用 □壁塗用 □消毒用 □肥料用 □セメント □左官材料 □其他一式
製造工場京城麻浦 長谷川商店 電話三八三番

三和高麗燒は宮內省御用の光榮に浴したり
香爐、花瓶、香盒、茶器、菓子器其他種々
三和高麗燒 朝鮮特產海老の精
海老の精は風味佳良。滋養分豐富にして貯藏久しきに耐へ御土產として絕好の珍品に御座候
三和高麗燒元 海老の精發賣元 朝鮮鎭南浦 富田商會

きたる際同…留守居せるを見て內房に連れ込み…めんとしたるに同女が極力抵…
…二日午前二時頃…上南面淵…にて合計現金…圓及び食器衣類…今里朴根安方の裏戶を打ち破り覆面…六點價格廿四圓を強奪して逃走し目下…を喫し長男は所用のため外出し…
…大阪…米特電（七日）…仁川米豆取引所…
…行如何あるべし…釜山鎭草梁方面にて盜賊に罹る…賣却し得ず…し住所不定…認め去る…同署刑事が何…下取調べ中なり…の上得なるも…付近に入九時…引繼め…の樣大狼狽の狀に驅けつけしが…者多く而も其の犯跡が同地居住前科…二時頃自宅前溜池に落込み溺死す…處臨孫朴永台（八）は五月三十日午後…り又平原郡渼川面信成里二統九戶朴…

●支那は怎うなる？

▼統一か四分五裂か

吾輩は切に大英雄が出現し四百餘州の統一を圖らん事を希望する、支那の統一は大英雄の偉大な力に俟つ外はない、コレは支那五千年の歷史が證明してゐる。

▲大英雄の偉大な力に俟つ

朝鮮駐箚軍參謀長 白水淡氏談

袁大總統の薨去……今後の支那が怎うなる乎、そこには聊さか內股膏藥の嫌ひはあるけれど二樣の相反した觀察を生ずる、乃ち一は南北相和するだらうと思はれる他は益々

▼時局の紛糾を來しはせぬかと考へられる事だ。初めの觀察の根據は這回の支那の動亂たる其の因つて來る所は樣々だが、直接の導火となり主な理由に數へねばならぬのは袁世凱氏の帝位に即くと云ふ事發極すると云ふ事に發してゐる、其の禍因たる袁總統が薨じたならば自然爭ふべき材料を失ない南北兩軍互いに相妥協をしはせぬか、次に時局を益々多事ならしむるだらうとの觀察は

▼袁世凱氏の如き 英雄あつてさへ支那は靜平に傾くかと思へば又すぐ上下の間に亂を起す、況んや袁總統の亡き後は世俗の所謂ドン栗の脊比べで、徒々鼻の突き合はせ多くし內亂を頻發せぬかと考へらるゝので、此の兩樣の觀方は双方共相當の理由はあるが要するに吾輩は支那人の如き我利を知つて國家を思はぬやうな極端な國民の間に共和制の發達を見るのは木に依つて魚を求むるの類でないかと密に思ふ

▼我利々々主義と 共和政體は決して兩立せぬのである、今後民國の國勢が如何に轉じて行くかは吾々の刮目して注視せねばならぬ事ぢやが、當分は衆望黎元洪に萬まつてゐるやうだから同氏が總統の事務を視るであらう乎、併し其れは一時の事に過ぎまい

▲當分騷擾は免れまい

子爵 金允植氏談

支那共和國大總統袁世凱氏の薨去の報を齎して金子爵を訪へば嘆息良久うして曰く支那の前途は實に暗澹たるものである近代支那は人物乏しく袁總統の死後

▼能く支那の現狀 を散拾して統一の任に當り得るものがあらうか副總統黎元洪に望みを囑するものあるが如きも黎氏は支那統一の人物として不足なきや疑はしい何れにしても當分騷擾を免れざるべく四分五裂の悲境に陷らなければ幸である或は支那三分說を爲すものあり實際に支那は之を三分するも尙且つ廣きの感あるも能く之が統治の任に當るものありや否や未だ不幸にして適當の人物あるを聞かない孫逸仙黃興の如きも

▼弊政を改革せん が爲めに革命を唱導したるも其善後の策を講じて能く其安靜を計圖する人物にあらざるは袁世凱氏を推して總統の任に當らしめたるを見ても之を知る事が出來る今日の處袁總統に對すべき人物がない樣に思はれる袁世凱氏の朝鮮に初めて來たりたるは彼が二十四歲の時にして其後一度歸國し更に來鮮して甲午引揚ぐる迄十四箇年間朝鮮に駐在し彼と親しみたるもの多く余の如きも

▼尤も親密に交際 したる一人である其人と爲り度量廣く膽略ありて而して之を運用する手腕を有し人物として推すべきものがあつた今年五十九歲位なるべく國家の多事に際して薨去したのは自己の一身上に於ては或は安泰であらうが支那の前途を考ふれば實に氣の毒の至りに堪へない

支那街の半旗 ―長谷川町―

●南氷洋に救助船の派遣

モンテヴイデオ來電に據れば南米ウルグエー政府はシヤクルトン探險隊一行を救助する爲め汽船ハンスチ、ユートペカ號を八日南氷洋に向け派遣するに決せり（紐育電報）

●貞操慰藉料一千圓の請求

鮮人間には初めての訴訟

江原道洪川郡北方面魯月里金氏（二一）は本夫なる同面下花溪里の富豪鄭臺興（二九）を相手取り去る二月二十日春川支廳に貞操慰藉料一千圓の請求訴訟を提起したり、原告の

▲主張する要旨 としては大正四年一月二十七日双方兩親の許諾を得て正式なる婚姻をなし爾來同棲中同年八月十二日突然夫は實父と相談の上故なく原告を其の生家に歸らしめ汝は病人なるを以て復歸するに及ばずと稱し入家するを拒絕し次いで本年一月十三日同面陳梅谷里池敬五の二女池氏を迎へて盛大なる華燭の典を擧げたり依つて朝鮮

▲舊來の風習に 則り處女にあらざるものは人の正妻となること能はざるを以て前記の金額を請求し居るものなりと右に就き審理の結果原告の請求は當然なりとし四月十九日慰藉料二百圓を支拂ふべしとの判決あり被告の敗訴となりたるを被告は不服とし京城覆審法院に控訴中なるが朝鮮人間に於ける貞操料請求事件は是れが嚆矢ならん

●呆れた此始末

姑も姑、嫁も嫁

京城黃金町五丁目朴春實の後妻宋姓女（四三）は姑との間に常に風波絕えず殊に兩人共稀なる大酒飲みのことゝて六日も朝より酒を呷り居れる間三日前に病死したる朴春實の妹の衣類の事より兩女は大立廻りを演じたる末宋姓女は在合せたる苛性曹達を飲用し姑も同時に縊死を企てたる騷ぎに附近の者駆付けて見れば此始末に呆れ返り早速應急手當を加へし爲め何れも生命に異狀なく姑老婆は其儘何れにか姿を隱したりと

●曲者は叩き大工

近來京城居住の大工職の居宅を荒し廻はる曲者あり、本町警察署にては豫て犯人嚴探中兩日前夜大平通の夜市を大工道具を携へて怪しき一人の男が覗き廻り居れるを刑事が引つ捕へ本署に引致して取調べしが此者は福岡縣筑手郡勝野村生れ大工職住所不定の宮崎茂（二九）といひ五月十一日夜蓬萊町一丁目大工職高林某方に忍び込み鉋二挺外十三點（十三圓餘）を竊取して古物屋に賣却し尙同月十八日にも外一個所にて同樣大工道具を竊取したるものを山本丑松と僞名して入質し酒色の代に費消したるものなりと

□キ元帥の奇禍は

英國の封鎖線內であつた

▣英國キツチナー元帥が軍事財政等の重要案件商議の爲め露都往訪の途中奇禍に遭遇したるオークネー島はスコツトランドの東北端に在る

▣島は數個の群島にして北緯五十九度五分西經三度五分の位置に在りて戰時開來英露間の交通は主として該オークネー島とセツトランドとの間を通航ベルゲンに上陸し陸路ペトログラードに赴きつゝあり

▣勿論英國の封鎖線は其の外海に在り此の航路の如きは英本國より航路中最も安全なるべき航路にして又安全と信せられ居たる處なるべきなり

▣然るに斯くの如き兇變ありたるを見るも如何に獨逸の間諜手が網の如くに英國を窺ひ居るかは想像するに難からざるなり（露武官談）

●總統薨去と平壤

支那人は信ぜず

袁總統薨去の報平壤に達するや在留支那人は事實と信せざるもの、如く鎭南浦支那領事は未だ通報に接せざる旨語り居れり支那人の多くは袁總統薨去するも黎元洪あり却つて支那は將來平穩なるべしと云ひ居れり（平壤電話）

●猪に似た珍魚

西營口海岸に漂着す

此程西營口西南砲臺附近に漂着せる大奇魚の頭部は恰も猪の如く黑色にして全身に鱗なく目は鎌に似て身長二丈を超ゆ厚さ三尺に及び鰭は燕の翼と等しく死後日を經たる爲め臭氣甚しく此珍奇なる魚を見んとて集り來る者多數あるも何れも鼻を摘みて直に逃げ去る有樣なり因に同魚は其名稱判然せず檢察廳にては直ちに寫眞に取り專門家の鑑定を乞はん爲め各所に發送すべしと（大連）

●馬賊各所に火を放つ

寬甸縣には目下百五十餘名より成る一團ありて掠奪を逞しふし右路巡隊と交戰しつゝあり本溪縣には牛頂山下の村落を燒きて小女三名を拉し去る同樹川の一隊撫順縣に出沒せる譚永成、李喜子、寬地興等の一團と合して八十餘名撫順城を攻略せんとし準備中にあり又興京縣には此の一隊襲ひ行きて稅捐分局、警察分所、保衛團を掠奪し金品銃器を收めたる後火を放てり（大連）

●山中で脅迫す

支那山東省生れにして目下平北雲山郡北鎭面梧洞居住潘錫忠（三七）同郡城面山（三）同宋把頭（三二）同鴉五（三二）の四名は去る三月十四日の夜雲山郡城面鷹蜂里湯居にて同里居住の支那人賈樹魁（二）なる者が多くの現金を所持せるを認め之を卷き上げんと協議を凝らし其翌日同人が安東縣に向け出發する事を聞知し途中に扼して之を強奪せんと鷹蜂より紆牟里を隔てたる人離れの山道に於て賈樹魁を取り囲み鐵棒を振り上げて脅迫し現金五十三圓を奪取り內三圓は孟中里迄の旅費にせよと被害者に與へ何處ともなく逃走したるが此程潘錫忠李明山の二名は北鎭警察署にて逮捕したり

●女の世界發行禁止

東京實業の世界社發行の「女の世界」七月號及び東京下谷七野櫻木町十七番地宮武外骨主催「猥褻研究會雜誌」七月號は共に風俗壞亂の爲め發行を禁止し差押處分にあへり

●狂犬

京城南山町三丁目高橋某の飼犬は本月四日家人及び近隣の者に咬付きたるより診斷の結果狂犬病と判明し六日撲殺したり

●電車賃を誤魔化す

京城麻浦洞金夏奭（二七）は京城電氣會社の電車車掌を勤務中五月二十八日電車賃を誤魔化したる形跡あり目下鍾路署にて取調中なり

●暴風警報

（六月七日午前八時三十分發）▲警文 風弱かるべし▲低氣壓位置朝鮮海峽▲低氣壓示度七百五十耗▲進行方向北東▲警戒區域全羅南北道、慶尙南北道、沿岸及び內陸

金牌受領 本植香油 髮を黑く長くつやを出しきらくして虱の發生を防ぐ等妙

逝ける元帥

□英軍の士氣には影響しまい

軍參謀長 白水淡氏談

キツチナー元帥と云へばロバート將軍の歿後英國陸軍の首位に坐り吾が山縣元帥にも比すべき有力な人であろ、其吉元帥が向露の途中艦と共に海底に沈んだとは大海戰の後幾刊もたたぬ事ではあり幾分吾輩は疑點を挾むけれど、其れが果して事實として偖て怎麼影響を歐洲戰局に與ふる乎

此の疑問に對し 吾輩は殆んど問題になるまいと思ふのである、無論吉元帥の薨去が英國大艦隊の沈沒と時を同じくしたとでも云へば格別、陸軍の第一人者ではあるけれど國家の元首でない乃ち一の機械に過ぎざる將軍の卒去は決して騷ぎ立つるに及ぶまい、富士山で短銃を打つた位ではあるまいか、元帥の死と英軍の士氣、コレも

何の氣遣ふ事も ないであらう、茲に日本軍が滿洲に上陸して某國軍と交戰してゐると假定しそこに陸軍大臣の訃報があつたとする、士氣の振否に何の關はる所があらう、コレが獨逸軍であり而してカイゼルの不幸に遭遇したのなら大問題だがね、陸相には直ちに首腦者が補缺され對獨聯合軍の策戰に些の關はる所もなく續くるゝであらう

□英國陸軍の權威

惜むべき好將軍

キツチナー元帥の死は全世界を驚倒せしめたに相違ない殊に英國は此の國難の秋に當つて朝野の信望最も厚き將軍を失つた事は形而上下、多大な打擊を蒙つた事である將軍が殆ど

祖國の運命を 双肩に負ひつゝある貴重なる身を以て露國に渡らんとしたのは極めて重大案件を齎らせるに由るならん思ふに將軍が露國に赴かんとしたるは今後の重要作戰の打合せの爲めなるべく途中の兇變なくんば其或ひは大いに戰局の發展を見しやも計られざりしなり戰ひの勝敗は統率者の如何に由り

軍の統帥首腦 と爲るべき者は單に戰術軍學、武勇などと云ふ能力のみにては不可能であつて信望あり經歷あり能力ある國家の宿老たらざるべからず此の點に於てキツチナー元帥は英國陸軍に取つては唯一の權威であつて國家民人の信賴殊に厚く殊に英國陸軍には之程の閱歷と地位とを有する將軍は他に無く今や徵兵令も施行せられ大いに陸上の活躍を期せんとするに際し將軍の死に對して受けたる英國民の

精神的打擊は 名狀すべからざるものあり、英國は開戰當時より最も多數の獨探入込み居るを以て元帥の露國行きは必ず獨探の諜して知り得たる處なるべし獨逸の如きは開戰當初に於て交戰國人民は悉く其の如何を顧みず追放したるも英國は個人の利益を尊重し嚴重なる手段に出でず且英國には獨逸種にして籍を英國に置く者頗る多く之等は

表面は英國人 なれど其の裏面に於ては飽まで祖國の爲めに陰に働き居るを以て英國の軍事行動は時々早くも敵方に漏るゝが如き事は從來珍らしからざる處なり余も五六年前某處に於てキツチナー元帥と會したる事あり元帥は年よりも非常に若く見ゆる血色好く元氣旺盛、且つ身長高く威風堂々たる偉丈夫にして一見尊敬の念を起さしむる好將軍なりき兎に角英國の爲め哀悼に堪へざる次第なり（某軍人談）

運動欄

▲本町署道場公開 本町警察署にては署內なる柔劍、柔道の道場を公開する事と成り來る十日より稽古を開始する筈なるが既に入會者六十餘名あり尙一般人會を歡迎する由なるが希望者は同署運動部へ申込まれたしと

讀者文藝（一等には十錢の商品券を呈す）

▲狂歌「撒水」

○後から水を撒き行く撒水車前には汗を流す人あり（一等） 龍山 三村秋月

○あれといふ聲に驚きふと見ればやれ一まつた美人びつしより 仁川 湖東

○撒水をかけしそうが襟のはし水も滴らさぬ夫婦なか哉 仁川 遠藤柳閣

○撒水におさん濡らした白たびか拭きつゝ膨らしにけり 交河 蔽花

○咽からびつしより水をかけられて腹も立たない相手手弱奴 龍山 岡本小萍

○茶目吉が腹癒まぎれ水撒くと背ひく庭を掃士とし[illegible] 京城 西坊

俗謠「蘆」 締切六日 發表九日
川柳「壁」 同七日 同十日
物は付「朝鮮で見度いもの」 締切八日 發表十一日
一口噺「朝鮮に關して」「朝鮮初夜の消息」 締切九日 發表十二日
都々逸「初夏の消息旦さかけて」 締切十日 發表十三日
次回狂歌「蚊」 同十一日 同十四日
はめ込 同十二日 同十五日

■募集規程 ▲川柳は端書又は官製の洋紙一枚毎に紙上の雅號又は匿名の外に住所氏名明記の事▲贈賞は一週間後▲種類の異る毎に用紙を更ふる事▲此規程に適はぬものは没書

宮內省御買上品

▲大變な人氣を引起した

白色美顏水の話

【問】此頃婦人方のお化粧が以前と違つて、大變清新で如何にも氣持よく美しい方が多いのは一體何ういふ譯で御座いませう？

【答】左樣です。以前はお化粧と云ふと無暗にペンキの樣に眞白だつたり、斑だつたり、赤土色になつたりしたものですが、此頃は那麼舊式のお化粧をなさる方は殆ど御在ませんからです。

【問】では彼麼に美しいお化粧をするのには、何か新式の六かしい化粧法が御在ますのですか？

【答】否。新式には違ありませんが、少しも六かしい所では無く却つてずつと手輕で勞の無いお化粧の仕方で御在ます。

【問】あの舊式の不完全なお化粧でさへ中々一通や二通の骨折では御在ませんのに、此頃の、あのホントウに理想的なご言度い美しい薄化粧したことは見ゐない、生れつき色が白い樣に見ゐる薄化粧が、那麼に勞なく出來ますのですか？

【答】ゐゝく、此頃の方が皆お使ひになつてゐる白色美顏水さへお用ひになれば宜しいのです。尤もあゝいふ思議な品を製へる迄の桃谷研究試驗部の學者方の骨折は大したものであつた相ですが、お蔭で私達は以前のやうに骨を折らずに、生れつき色が白いやうに見ゐ、其上少しも皮膚が荒れず、段々に生地まで色が白くなる新式の薄化粧が出來る樣に成ましたのです。ですから白色美顏水は、それはそれは大變な人氣になつて居ります。定價は一瓶二十錢で御在ます。

■白色美顏水を創製したる 桃谷研究試驗部

■顧問 藥學博士 丹波敬三氏 醫學博士 山本淳二氏

■專任 藥學士 桃谷幹次郎 藥學士 小磯勝次郎 藥學士 齋藤銳助

上 2.76.67

女鳩

渡邊默禪

（八） 熊捕の名人

大野が戻つて來てから、宿の亭主と駐在所の巡査とは、大野と生駒とを相手にいろんな話をした。それが凡て此地方の情況といつたやうなことばかりだつた。十年前頃までは汽車が開通しなかつたので、交通が頗る不便で、東京へ出るには關山といふ峠を越ゐて、仙臺へ拔けて、そこから汽車に乗らなければならなかつたので、冬季などは少し空でも荒ると山に閉籠められて、五日も身動ができなかつたから、動ともすると凍死するやうなことがあつたとや。今では十何時間で上野に直行するやうになつたとや。米價が安いので地方民一體に困つてゐるとや。年々增加する租税に苦しめられてゐるとや。小作人の醒覺によつて、地主に對する政撤がだん／＼自由になつてゆく傾向のあるとや。地主もその對抗策に頭をなやめてゐるとや。自分側の若い時代には、土地の青年などは簔笠を著なければ放蕩者のやうに思はれ懐中へ二宮尊徳の本を入れて、田草取に出かけた晝休みに、畦に寝轉んでそれを讀むくらゐなものだつたのに近年は鼻の下に八字鬚でも生やしてゐぬと仲間から爽迎にされ、ちよつと町へ買物に出るにも自轉車を飛ばしたり、長いマントを著たり、パナマの帽子を冠るやうになつたとや。田地を抵當に金を借りて相場に手を出したり、事業に浮されたりして、肝心の農業をそつちのけに虚榮の夢に醉はされてゐることや。そんな物語が二人の口にこも／＼に繰回された。

子爵は火燵にあたりながら興ありげに耳を傾けてゐた。時々新らしい疑問を投げては、貴族院での質問材料になりさうな事實を聞つて見たりした。鳩子は洋燈の側にきちんと坐つて、所在なさにバックの中から取出した編棒を毛絲の上に走らして、闇の中で拵へかけた靴下を編み足してゐた。この柔しい目はをり／＼二人の方へ向いた。

「時にどうです、君の職務は……忙がしいですか」生駒は話の杜切れ目にこんなことを巡査に訊いた。

「いいえ、頗る閑散でございます。こんな邊鄙な土地ですで、一向に事故といふものがございません」巡査は答へた。

「君一人ですかね、駐在所の方は」

「はい、ちやうど一年毎に交替勤務といふことになつて居ります。嫁と小兒と三人切、いやもう遊びに來てゐるやうなものです。碁を打つたり將棋をさしたりするのが其日暮しの事務でしてな、アハヽヽ」

「それは暢氣ですな。駐在所は此村のどの邊にありますか」

「すつと入口の方です」

「あゝ、爾うですか」生駒は何故かニヤリと目で笑つた。

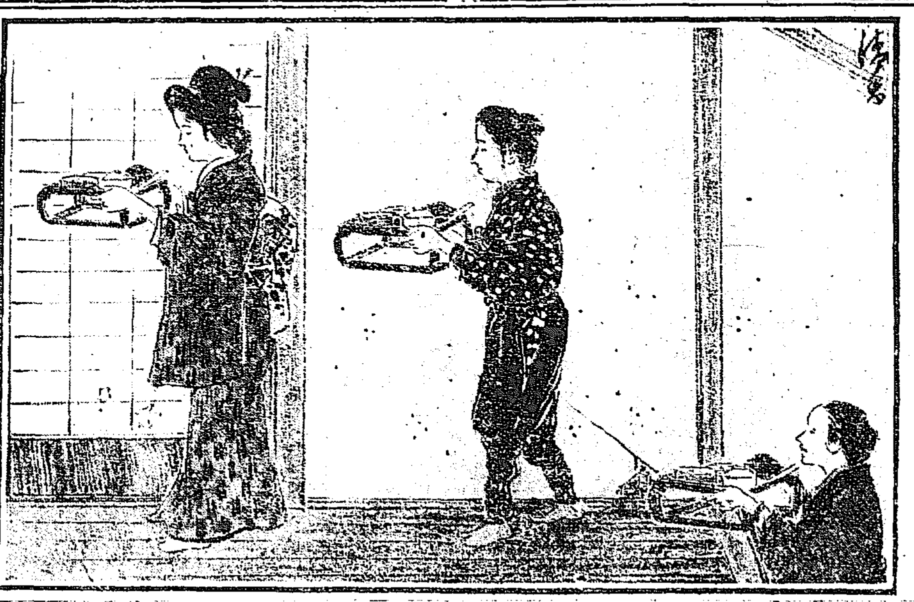
そこへ飯の用意が出來て、家の娘とおかみさんと下女とで膳部を持つて來た。亭主と巡査はお邪魔をいたしましたと、叮嚀にお辭儀をして席を去つた。生駒も階下の便所へ立つた。その序に亭主に吩附けて、巡査の歸つた跡から清酒一樽と鷄肉一重とを駐在所へ屆けさせた。態々訪ねて來てくれた禮だといふ口上を添へて。

出した膳部は、村の寺から借りて來だんだとかで、高い脚の蒔繪の膳に、古い塗椀がついてゐた。多分法事かなにかの折に使ふものだらうと想はれた。御馳走は鷄の燒肉、鯉濃汁、卵子燒、煮し豆、氷豆腐、そんなものだつた。子爵は赤坂の三河屋や花屋敷の常盤などでも食ふことのできぬ田舎の珍味だなどゝいつて、強かに食つた。

給仕に出た娘だといふのが、なか／＼振つてゐた。昔ならば土下座をして拜まなければならぬお殿様の御接待をするのだからと、一張羅の晴衣を著飾つて、しやくれた顔にこて／＼と白い物を塗つて、そして高島田に結ひ上げて、つんと澄ましたのが、鳩子が氣の毒と思ふほど、生駒や大野の笑をそゝつた。

「ひい、御家來さまに申し上げます只今熊捕の名人、大井澤の源作がまかり出ましたでがすが……」

食事中、亭主が來て恁う取次いだ。



釣道具新荷着
京城永樂町二丁目
釣道具 投網 漁網 製造 其他一式 卸小賣商 監獄署製品販賣所
吉備商會

●日本魂の創刊 世を憂げて滔々功利の說に囚はれ數千年來傳承せる忠孝の日本魂日に月に荒び行くを痛嘆し帝國興信所長後藤武夫君現代名流の贊助を得て『日本魂』と題する月刊雜誌を發行して大に「世の警醒を促がすこととなり六月一日を以て其創刊號を公にせんとする今日なれば時機其宜しきを得たる事にて發行前に於て既に非常なる贈讀申込數ありとは實に可し

皮膚科
皮膚病 黴毒 淋病 膀胱病 生殖器病 機能障碍
入院隨意（診察夜九時迄）
日曜祭日午後二時迄
京城明治町二丁目（二元町）
佐藤醫院（電話一一七三番）

本紙愛讀者に紹介
悲絶!!壯絶!! 自己の病體を捧げて
肺癆の實驗に供す
熱涙を揮て實驗の秘密眞相を公開す

余は嘗て險惡なる肺病に罹り咳嗽、喀血、發熱、盜汗、胸痛の如きあらゆる病苦に攻められ顏色蒼白身神共に衰弱し燈火の將に滅せんとするが如き果敢なき運命に陷んとしつゝ各大家の療法も効なく悲觀の折スッポンの生血を飲めとか蝮や縞蛇や黒猫の黒焼を服めとか甚だしきに至つては云ふに忍びない方法をさへ奬めた人もあつた……然れども余の生家は醫家で余も亦醫道の何ものたるを解して居る舊時代の迷信的療法を決して空頼にせなかつたが新醫學の光明が旭の山川を照すが如き現代に於て必ずや進歩せる學說の示す所に依り病理に適切なる合理的療法を發見し得べしと確信し余の實弟等專門醫二人の援助もあり一心不亂に研究してあらゆる實驗を試みたのである今日から顧みれば余は吾肉體を捧げて肺病療法の實驗に供したのであつた然るに余の熱心の賜として得た結核菌を崩壞死滅せしむる偉大なる奇劑を服用するに及んで空前の卓効が不思議な程著々と現はれ凡ての病苦も日毎に減じ約三箇月程にて全治の狀態となつて今日では體量正に十八貫もあり人に羨まれる程強壯で愉快幸福に活動して居る……と此の通り余も亦自己の慘憺たる病苦が身に泌みドウか溫かい同情を以て人助けがしたいと決心し其の後多くの同病者に實驗せしめて見ると其卓効に驚くべく已に數千人の患者を救濟し實に心嬉しく思つて居るのであるが一人でも多くの患者を救ひたい赤心より初期の患者も早く診斷が出來る樣又重患者も自宅療法で速に病苦を免かれ復活幸福の日を指折數へて期待し得らるゝ樣詳細なる說明書を作り希望者に頒ちつゝあるが學理と實驗の一致せる現代の最善療法にして衞生の恩惠多大なる故我侯爵土方伯爵より光榮ある御染筆を戴き又多くの專門學者よりは證明的讃辭を得殊に其内容は肺病全治の實驗談として余が熱誠の血と同情の涙の結晶であるから肺病、肋膜、氣管支患者は第一番に東京日本橋區小舟町二番地安原術親宛ハガキにて京城日報紹介と記入御申込あれば無代で送呈あり

京日案内
普通（一回前金三十錢（匿名一回毎に金五錢增））
番外（一回前金六十錢（匿名一回毎に金五錢增））
▼申込後中途掲載中止の節は料金返戻せず

普通

▼辭類大勉強販賣 ▲國語・英語・其他 京城本町（電二五二七）ウツボヤ書店 320
◎帳簿係 男子又は有夫の婦人二名採用有經驗者履歴書郵送ありたし 南大門驛前 協同組運送店 354
◎小僧入用 十五六歳迄但し確實なる保證人を要す 市內希望者來談 京城本町四丁目（電一四九四）丸山商店 364
◎得意廻り店員入用 市內に保證人を要す年齢廿歳前後本人來談 太平通二味噌醬油店遠藤商店 京城小賣部 365
萬年筆修繕 如何なる部分にても迅速修繕販賣 ▲京城本町二ノ三 電話二一九 五振替京城一二八三 正氣堂名刺舖 337
病院並地方患家の付添及看護婦派遣に應ず 朝日看護婦會 京城櫻井町二ノ一九 電二五三三番 311
◎貸家 ◎漢陽公園南奥三坂通際 官吏向家賃格安 管理者 龍山印刷局の先 畑中 483

番外

有益なる仲次店募集 地方者は三錢郵券封入照會あれ 希望者は來談 但京城市內四ケ所 ▲地方十ケ所 京城櫻井町一丁目百五 大阪債券株式會社代理店 367
東京笹籠タワシ篩製造販賣 京城南大門通三丁目電話二壹九八番 栗鳥辰次郎 366
朝鮮のマラリヤには 金鶏丸が一等 京城旭町一 淺野樂天堂 343
京城乗合間自働車 賃金片道四圓 京城發午前八時 春川發午前九時 ◎京城水標橋通り 電話弐壹參八番 支配人 京春自働車商會 松田壽明 50
分礦物定量 京城太平通二ノ二二五 電話三四四 坂元分拆所 358
恩給年金類立替 京城本町二（京城銀行横小路） 吉田屋 347
恩給年金低利融通 其他日賦月賦秘密貸付 ◎京城永樂町一丁目 一時賃金公債通帳即時買受 京城發午前八時 商品陳列館表門前 即時 江州屋 314
新築移轉 大工道具及物類卸 京城本町三丁目 小林万錄 電話八四 番振替一七八〇番 317
南大門通一丁目 廣橋自働車 京城 電話二一九番 主務 金正澗 322

ゴム外套地
●防水布雨着 其他雨具一式 見本附定價表無代進呈
東京市京橋區南槇町 防水布 雨着問屋 稲田豊三郎商店 振替東京三七九三・八〇四五

○飲み過ぎ○食過ぎ○消化不良○りうゐん○胸の痞へ○胸の痛み○慢性胃弱諸症に妙です
◎各藥店にあり
本舗 大阪江戸堀 猪飼史郎藥房

京城永樂町二丁目（商品陳列館裏門通）
酒井婦人病院
入院隨意
電話二六〇〇番

外の目藥にて効なき人は試みよ
スグに効めある目藥
登錄商標
直治水
主効 ■トラホーム■やにめ■はやりめ■うみめ■かすみめ■めくさ 其他眼病諸症に特効あり
（点眼器付）價十錢、廿錢
本舗 大阪 東京 丹平商會藥房
全國各藥店ニアリ

近頃弊社の東京京城及各地に僞ドラッグを開店し行り觸れたる賣藥を調製して其筋の免許を得、藥名を隆盛を羨み定價容器店構へ等外見恰も弊社支部の如く裝ひ以て世人を瞞着し免許藥味と販賣品とは別物にて僅に十錢の原價を投じて一圓の定價を貪り消せられたる者も有り。

りん病 ばい毒 專門藥房
京城南大門外停車場通り
ドラッグ商會 滿鮮本部
本舗 大阪 合資會社 ドラッグ商會
電話 二五六七番 振替京城四六七番

右の外紛はしき商號を用ふる者一切出せり眞正なる弊社製品には本舗大阪合資會社ドラッグ商會有田の明記しありは凡て偽物若くは模造品なり弊社は藥効上の責任を重んずる爲他店に取次販賣を許さず直接御注文を乞ふ
●りん病藥一週間分普通壹圓特製貳圓●ばい毒藥一週間分普通貳圓特製參圓●詳細本月二日の本紙御覽

美人美男子コレカラできる色白くなるゲンシ液
小壜 二十錢
徳用 四十錢
今東京で大評判の元素液色黒き顏赤き顏日ヤケおしろいヤケ、アレを防ぎキメをコマカに眞に色白く美人美男子となる全國の藥店小間物化粧品店にあり近所に品切の時は切手代用御附送あれば送品す 送料內地八錢 滿鮮卄錢
東京神田和泉橋際 松本藥店

商況

大阪株式特電

下關期米特電

母ちか子儀豫て病氣の處藥石其効なく本日午後五時死去致候間此段辱知諸君に謹告仕候也
追て葬送の儀は途中行列を廢し九日午後五時曹洞宗華嚴寺に於て相營申候
大正五年六月七日
男 和田友太郎
親戚總代 菊池守松
　高橋駒吉
友人總代 朝比奈知泉
　奥田貞次郎
　萩谷籌夫

昨日亡父送葬の際は御多用中御會葬被下難有奉存候混雜の折柄尊名伺洩も可有之乍略儀以紙上御禮申上候也
六月八日
男 弓場重榮

故母ゆき葬送の際は遠路辱御會葬御芳情奉謝候乍略儀御禮申上度如斯御座候敬具
六月八日
男 藤澤亮二

日本郵船仁川出帆

○大連、太沽、牛莊行
- 相模丸 七月五日 正午出帆
- 高砂丸 六月十二日 正午出帆
- 三河丸 六月廿四日 正午出帆

仁川海岸町一丁目 電話十番 堀回漕部

大阪商船仁川出帆

○外航所關航路（總て航路不定の際は五分引を以て連絡切符發賣仕候）
- 群山、木浦、釜山、關門、神戸大阪行
  - 天智丸 六月十二日 後五時出
  - 大智丸 六月廿一日
  - 安東丸 六月十八日
- 木浦、釜山、關門、神戸、大阪行
  - 大智丸 六月九日 後二時出
  - 淡州丸 六月十六日
- 木浦、釜山、巖原、鄕の浦、長崎行
  - 信濃川丸 六月十六日 後二時出
  - 信濃川丸 七月四日
- 鎭南浦、大連行
  - 信濃川丸 六月十一日 後二時出
  - 信濃川丸 六月廿九日
- 群山、神戸、大阪行
  - 宮島丸 六月廿一日 後五時出
- 大連直行
  - 潮州丸 六月十日 正午出帆
  - 福州丸 六月十七日
- 群山、釜山、横濱行
  - 潮州丸 六月十四日 後二時出
  - 福州丸 六月廿三日
- 清津、浦潮行（元山出帆）
- 印八城津、西湖津、寄港浦潮不寄港
  - 須磨丸 六月八日 後二時出
  - 安平丸 六月十四日
- 上海、基隆、打狗行（大連出帆）
  - 基隆丸 六月十七日 後四時出
  - 城津丸 六月廿八日

御注意
○朝鮮鐵道及び南滿洲鐵道會社との船車連絡切符發賣仕候
○御乘船客は本船出帆前一時間前無賃送迎可致候
○×印は一等客御斷り△印は貨客御斷り

切符發賣所 大阪商船會社仁川支店 電話二番・二一番・五番
京城切符發賣所 內國通運會社支店 電話七〇八番
▲中國四國沿岸各港行船客に對し公分門司迄一割引門司より五割引を以て連絡乘船切符發賣仕候

朝鮮郵船出帆

本社 電話長一九五二番・二一三二番 京城南大門通 朝鮮郵船出帆
鐵道會社及社外船と各港連帶輸送の便あり 詳細は支店、出張所、代理店、荷客取扱店へ御照會を乞ふ
京城荷客取次店 松原運送店（電話長一七〇番）

- 全羅丸 六月十一日 釜山發
- 京畿丸 六月廿一日
- 黄海丸 六月廿五日
- 咸鏡丸 六月十五日
  - 門司より釜山、各港を經て浦鹽間航路
- 隱城丸 六月十二日 元山發
- 昌平丸 六月十二日
- 鏡城丸 六月十六日
  - 元山より各港經由雄基行
- 忠清丸 六月十九日 元山發
- 平壤丸 六月十二日
  - 城津、清津、浦潮經由露領行
- 永興丸 毎月廿八回 元山發
  - 北九州、山陰道行
- 盛德丸 六月十三日 釜山發
  - 甘浦、九龍浦、浦項各港經由欝陵島行
- 江陵丸 毎日 釜山發
- 襄陽丸 毎日 浦項發
  - 長生浦方魚津寄港
- 三浦丸 六月十二日 釜山發
  - 長承浦、統營、巨文島濟州島各港寄港
- 海州丸 毎日 釜山發
- 統營丸
- 工濟丸
- 慶寶丸
- 順天丸 三日目毎ニ 木浦發
  - 各港經由麗水行、麗水より釜山行に接續
- 公州丸 六月十日 木浦發
  - 各港經由濟州島行四回
- 公州丸 六月十五日 木浦發
  - 南多島海列島行（月三回）
- 慶興丸 六月十四日 木浦發
  - 各港經由濟州島行（東廻）
- 宗信丸 六月十一日 仁川發
  - 海州龍各港經由 鎭南浦 德洞又は甑島行
- 江原丸 六月十六日 仁川發
  - 青島、大連、芝罘行
- 麗水丸 六月十日 仁川發
- 晋州丸 六月十五日
  - 各港經由木浦行
- 錦江丸 毎日午前 仁川發
- 南陽丸
  - 江華島、桐茵島、海州行
- 平安丸 六月十九日 群山發
- 六月十二日 若松發
  - 往航 大黒山、木浦、門司、若松行 復航 門司、木浦、群山行

阿波共同汽船仁川出帆

○芝罘、大連行
- 第六共同丸 六月七日入港 六月九日出港
  - 關東都督府命令船
- 朝鮮鐵道主要驛にて青島行定期船連絡取扱仕候 大連にては青島行定期船と同様連絡にて通し輸送御取扱許可仕候
- ○城津、清津、浦鹽行（元山出帆）
  - 第一阪鶴丸 月日後九時出
- ○西湖津沿岸各港を經て雄基行
  - 第三共同丸（元山出帆） 月日前八時出

仁川代理店 阿波國共同汽船株式會社 本町一丁目（電話一〇八番） 山下回漕部
元山代理店 仲町（電話二四四十番） 田口回漕部
京城取次店 南大門（電話二六八・二〇一七） 河村運送店

汽船釜山出帆廣告

- ○立神丸 門司、神戸、大阪行 六月廿三日 後五時出帆
- ○立神丸 元山、清津、浦鹽行 六月 日後十時出帆
- ○小倉丸 門司、神戸、大阪行 六月 日後五時出帆
- ○小倉丸 元山、城津、浦鹽行 六月 日後十時出帆
- ○第三琴平丸 元山、西湖、新浦、城津、清津行 月 日後六時出帆
- ○第三琴平丸 門司、宇品、神戸、大阪行 六月 日後六時出帆
- ○天眞丸 佳須奈、嚴原、壹岐、博多行 毎月二日九日十四日廿一日廿六日 午後十時出帆

本船取扱店 釜山港埋立新町 大池回漕部

尼崎汽船仁川出帆

群山、木浦、釜山、下關、神戸、大阪行
- ○大正丸 六月十四日 後四時出帆
- ○大有丸 六月十九日 後四時出帆
- ○神代丸 六月十八日 後四時出帆
- ○秀吉丸 六月十二日 後五時出帆
- ○君ヶ代丸

仁川海岸通三丁目 電話五十九番 高杉回漕部